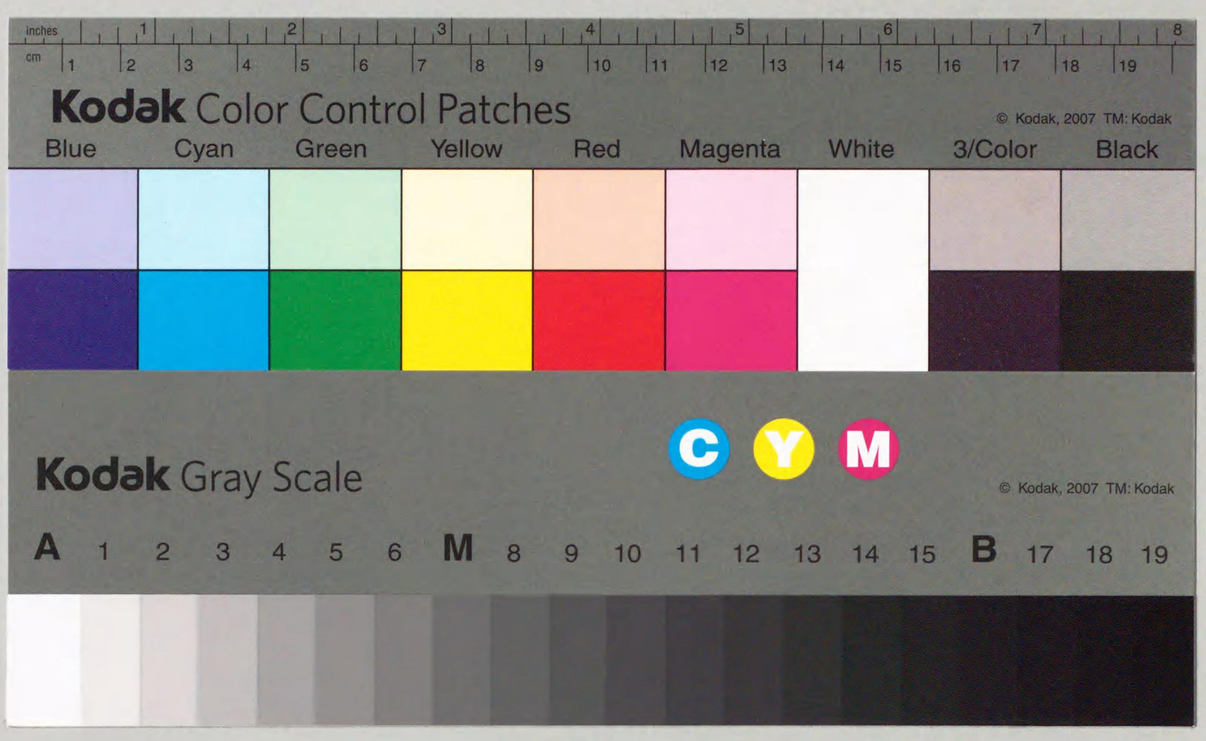
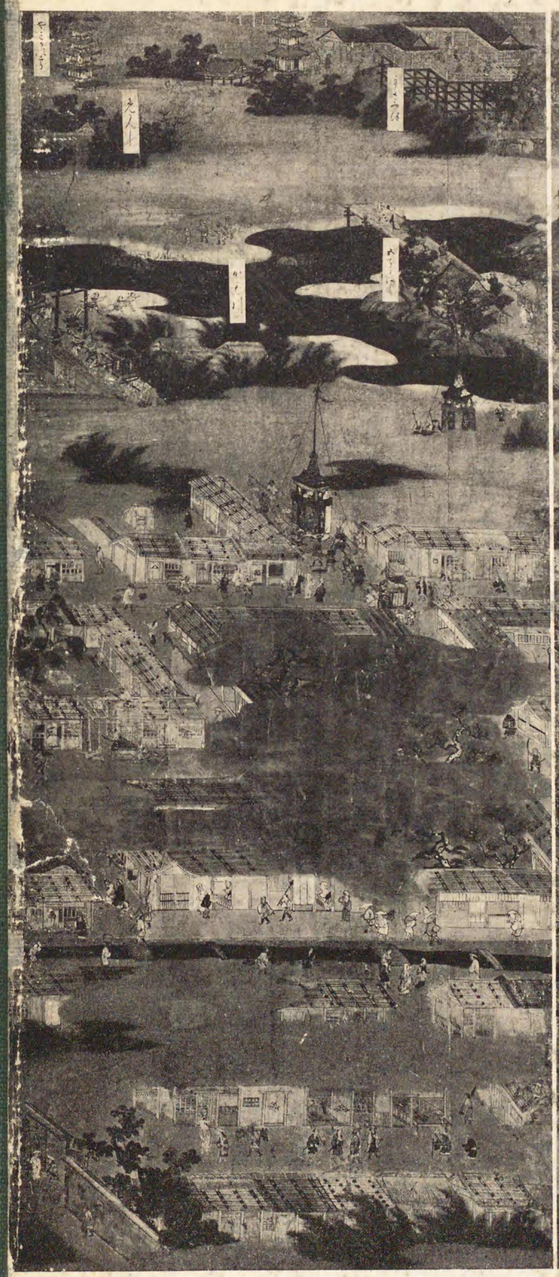



210.1
K0548k
00211004



3G-11

# 國史大圖鑑

吉野室町桃山時代

210.1
Ko井よ

国立国会図書館蔵書

国立国会
25.8.22
図書館

211004

# 國史大圖鑑第三册序

百聞一見に如かずなどと、今更古めかしい語を引き出すまでもないが、餘程推考力、想像力の勝れた人でゝもなければ、ただ耳で聞いたり、文字で讀んだりしたゞけでは、とかくシックリと頭に來ぬ場合が多い。然るにそれが若し自己の熟知して居る土地に關した事だとか、少くも嘗て實地に見た事のある遺物に係はるものだとかであつたならば、たゞに其の理解がハッキリするばかりでなく、其の事物に特殊の親しみを覺え、餘所事ならず感ぜられて、自然に深い印象が得られるものである。殊に自分の如き鈍感なものにあつては、例へば歴史的事實を調べるにしても、考古學的研究を爲すにしても、たゞ文籍上の叙述

や、講話による發表を閲覽聽聞したゞけでは、どうも感じがピンとやつて來ぬ。そこで自分は若い時から努めて各地を旅行し、多くの事物に接觸する機會を求めて居る。近ごろ還暦記念の出版物として辱知諸賢の高覽を仰ぐべく、自己を中心とした「六十年の回顧」と題する小編を執筆して居るが、其の中で試みに過去三十餘年間に於ける各地の視察調査旅行の回數を數へて見ると、中には一回の旅行が數府縣に跨り、一箇月以上に渉つて居るものもあれば、僅に半日一箇所の調査に過ぎないものもあつて、大小通計約四百回に達して居るのには、我ながら聊か驚かされた次第である。併しそれあるが爲に鈍感なる自分にも、幾らかでも研究上の判斷に正確さを加へ得るものと信じて居る。併し斯くの如き事はすべての場合に於ては望まれない。又如何



に實地を視察したからとて、遺物を調査したからとて、それによつて過去の事歴を腦裏に復原し得ない場合も少くない。こゝに於て一方に圖畫や、地圖や、寫眞の必要がある。繪空事と謂はれる空想上の繪畫によつてゞも、以て既往の事蹟を回想せしめ、故人の面影を追懐せしめ、爲に少からぬ感興を催ふさしめ、史實に就いても特別の印象を與ふることが多い。毎日の新聞小説に於て、挿繪がどれだけ興味を以て讀者を其の小説に引きつけるかを見てもわかるう。況や正確なる歴史的繪畫や、沿革的地圖、乃至遺蹟遺物の寫眞等を座右に置いて對照することが、歴史を研究し、或は之を學習するものに對して、如何ばかり多くの興味と理會とを與ふるかは、今更贅言を要しない所であらう。少くも其の境に臨んで親しく遺蹟を視察し、遺物を調査す

る便なき場合に於て、繪畫、地圖、寫眞等は確に之を補ふべきものである。たゞに研究者學習者の爲に對照參考として利益多きばかりでなく、之を繙き之を閲覽するだけの事でも、其の興味と實益との頗る多かるべきものなる事を疑はぬ。而して自分は此の意味に於て此の國史大圖鑑を歡迎し、之を江湖に推奬せんとする。

本書の内容の紹介や贊辭は、既刊諸卷の序文に於て黒板君、辻君などがすでに詳悉せられて居るから、自分は今殊更に蛇足を之に加ふを要せぬ。自分はたゞ自己の飾らざる所感を述べて、本書の編纂者、發行者の勞を謝し、次で序文依囑の責を塞ぐと云爾。

昭和七年十月

喜田貞吉識

## 凡例

一、後醍醐天皇の御宇より吉野室町の兩時代を經て秀吉の海内統一時代即ち豪華群芳の如き桃山時代末葉に及び關ケ原役を最後とし、その間に於ける著名の人物及事物の遺存品を蒐めて、國史大圖鑑第三卷を成した。

一、喜田貞吉博士の序文を、此卷頭に掲ぐるの榮を得た事を喜ぶ。

一、本卷の表紙裏の洛中洛外圖は、三條公爵家藏の屏風繪である。

一、本卷の編纂に際し、助力を與へられた諸氏の芳名を錄して、感謝の意を表す。（順序不同）

名和神社　子爵河鰭實英　蘆田伊人

有馬敏四郎　前田氏實　吉川富三郎

昭和七年十二月

編者識

# 國史大圖鑑第參卷（吉野室町桃山時代）目次


原色版

一 後醍醐天皇御畫像 京都大德寺
二 豐臣秀吉贈高山國書 侯爵前田利爲氏

コロタイプ版

三 醍醐花見圖屏風 兵庫縣土屋楠熊氏

御陵

四 後醍醐天皇塔尾陵
五 後村上天皇檜尾陵
六 後龜山天皇嵯峨小倉陵

宸影

七 後醍醐天皇御畫像 神奈川縣淸淨光寺
八 後小松天皇御畫像 京都雲龍院
九 正親町天皇御畫像 京都泉涌寺

肖像

一〇 三條西實隆畫像 東京帝室博物館
一一 日野勝光畫像 京都知恩寺
一二 傳新田義貞木像 群馬縣金龍寺
一三 傳楠木正成木像 大阪府南木神社
一四 菊池能運畫像 熊本縣菊池神社
一五 傳名和長年畫像 福岡子爵家
一六 傳足利尊氏畫像 名古屋地藏院
一七 傳足利尊氏像 栃木縣鑁阿寺
一八 足利義滿木像 京都鹿苑寺
一九 足利義滿畫像 京都神護寺
二〇 足利義詮畫像 東京帝室博物館
二一 足利義持畫像 京都神護寺
二二 足利義敎畫像 愛知縣妙興寺
二三 足利義政木像 京都慈照寺
二四 足利義勝畫像 東京帝室博物館
二五 足利義尙畫像 東京帝室博物館
二六 足利義晴畫像 東京帝室博物館
二七 足利義輝畫像 東京帝室博物館
二八 足利義昭畫像 東京帝室博物館
二九 細川勝元畫像 京都龍安寺
三〇 細川政元畫像 京都龍安寺
三一 三好長慶畫像 京都聚光院

三二　桃井直詮畫像　東京帝室博物館
三三　北條早雲畫像　神奈川縣早雲寺
三四　北條氏綱畫像　神奈川縣早雲寺
三五　北條氏康畫像　神奈川縣早雲寺
三六　傳太田道灌像　東京靜勝寺
三七　蘆名盛氏像　若松宗英寺
三八　武田信虎夫人畫像　甲府長禪寺
三九　上杉謙信畫像　伯爵上杉憲章氏
四〇　武田信玄畫像　和歌山縣成慶院
四一　大內義隆畫像　島根縣楯護介氏
四二　松浦鎭信畫像　伯爵松浦厚氏
四三　松浦隆信木像　伯爵松浦厚氏
四四　松浦鎭信木像　伯爵松浦厚氏
四五　大友宗麟畫像　京都瑞芳院
四六　毛利元就畫像　島根縣鰐淵寺
四七　織田信長畫像　愛知縣長興寺
四八　織田有樂齋畫像　京都建仁寺正傳永源寺
四九　淺井長政畫像　和歌山縣持明院
五〇　淺井長政夫人畫像（着色刷）　和歌山縣持明院
五一　傳今川義元像　靜岡縣臨濟寺
五二　傳明智光秀畫像　大阪府本德寺
五三　細川幽齋夫妻畫像　京都高桐院
五四　豐臣秀吉畫像（着色刷）　東京帝室博物館
五五　豐臣秀吉木像　滋賀縣知善院
五六　豐臣秀吉所用唐冠　東京保坂潤治氏
五七　豐臣棄丸像　京都隣華院
五八　豐臣秀吉夫人北政所像　京都高臺寺
五九　蒲生氏鄕畫像　福島縣西光寺
六〇　前田利家畫像（着色刷）　石川縣中山一德氏
六一　淺野長政畫像　侯爵淺野長勳氏
六二　山內一豐畫像　京都妙心寺大通院
六三　黑田如水畫像　侯爵黑田長成氏
六四　黑田長政畫像　侯爵黑田長成氏
六五　加藤清正畫像　京都勸持院
六六　福島正則畫像　東京谷森眞男氏
六七　眞田昌幸畫像　伯爵眞田幸治氏
六八　傳石田三成畫像　弘前杉山燕之進氏
六九　竹中重治畫像　岐阜縣竹中重時氏
七〇　伊藤一刀齋畫像　河田忠行氏
七一　本多忠勝畫像　子爵本多忠敬氏
七二　淺野長政夫人畫像　侯爵淺野長勳氏
七三　細川昭元夫人畫像　京都龍安寺
七四　大燈畫像　京都龍源院
七五　關山畫像　京都妙心寺
七六　夢窓畫像　京都妙智院
七七　一休畫像（着色刷）　京都府酬恩庵
七八　瑞溪畫像　京都帝國大學
七九　義演畫像　京都醍醐三寶院
八〇　明兆畫像　京都東福寺
八一　雪舟畫像　山口縣常榮寺
八二　狩野山樂畫像　京都恩賜博物館
八三　後藤祐乘畫像　東京後藤末雄氏

## 宸翰

八四　後醍醐天皇宸翰御立願文　和歌山縣金剛峰寺
八五　後村上天皇宸翰御寄進狀　和歌山縣丹生都比賣神社
八六　長慶天皇宸翰御願文　和歌山縣金剛峰寺
八七　後奈良天皇宸翰紺紙金字般若心經　京都醍醐三寶院
八八　正親町天皇宸翰御消息　名古屋堀江瀧三郎氏

## 筆蹟

八九　楠木正行自筆書狀　大阪府觀心寺
九〇　楠木正儀自筆書狀　大阪府金剛寺
九一　新田義貞證判軍忠狀　東京帝國大學
九二　名和長年自筆下知狀　京都府鞍馬寺
九三　足利尊氏自筆願文　男爵益田孝氏
九四　足利尊氏自筆地藏圖　鎌倉淨妙寺
九五　足利義滿自筆山水圖　子爵五島盛輝氏
九六　足利義滿自筆願文　京都菊大路纓清氏
九七　足利義持自筆御內書　京都醍醐三寶院
九八　足利義政自筆和歌懷紙　伯爵伊達興宗氏
九九　足利義政　同義尙　同義政夫人自署　富山縣安達喜三郎氏
一〇〇　足利直義佛舍利施入狀　大阪府久米田寺
一〇一　高師直自筆書狀　侯爵前田利爲氏
一〇二　足利基氏自筆書狀　京都菊大路纓清氏
一〇三　足利持氏血書願文　神奈川縣鶴岡八幡宮
一〇四　斯波義將自筆書狀　京都三寶院
一〇五　今川貞世自筆書狀　和歌山縣金剛峰寺
一〇六　細川賴之自筆書狀　高知縣吸江寺
一〇七　細川勝元自筆書狀　京都府離宮八幡宮
一〇八　大內義興自筆書狀　子爵小笠原長定氏
一〇九　大內義隆自筆書狀　侯爵前田利爲氏
一一〇　應永諸國守護分國地圖（着色刷）　子爵小笠原長定氏
一一一　北條早雲自筆書狀　京都帝國大學
一一二　北條氏康自筆書狀　東京帝國大學

一二三 北條氏政自筆書狀 東京保坂潤治氏
一二四 武田晴信自筆書狀 埼玉縣陽雲寺
一二五 武田信玄自筆和歌短冊 東京保坂潤治氏
一二六 上杉輝虎自筆書狀 東京蘇野淑子氏
一二七 毛利元就自筆書狀 公爵毛利元昭氏
一二八 小早川隆景自筆和歌 東京久原房之助氏
一二九 毛利輝元自筆發句 廣島縣野坂氏
一三〇 吉川元春自筆書狀 廣島縣野坂氏
一三一 織田信長自筆書狀 子爵織田長繁氏
一三二 織田信雄自筆書狀 名古屋徐松龜吉郎氏
一三三 今川義元自筆書狀 靜岡縣臨濟寺
一三四 齋藤道三自筆書狀 京都妙覺寺
一三五 朝倉義景自筆書狀 京都本能寺
一三六 細川幽齋自筆古今集傳授狀 伯爵中院享氏
一三七 柴田勝家自筆書狀 東京保坂潤治氏
一三八 明智光秀自筆覺書 侯爵細川護立氏
一三九 豐臣秀吉自筆天王寺建築見積書 大阪岩田民次郎氏
一四〇 豐臣秀賴自筆豐國大明神神號 京都大德寺
一四一 豐臣秀賴自筆摩利支天名號 滋賀縣胡宮神社
一四二 豐臣秀吉夫人北政所書狀 伯爵伊達興宗氏
一四三 淀君自筆書狀 滋賀縣知善院
一四四 豐臣氏五奉行連署 公爵毛利元昭氏
一四五 黑田如水自筆書狀 子爵吉川元光氏
一四六 細川忠興自筆書狀 東京帝國大學
一四七 黑田長政書狀 男爵西高辻信雅氏
一四八 上杉景勝自筆書狀 京都府三千院
一四九 直江兼續自筆起請文案 伯爵上杉憲章氏
一五〇 加藤清正自筆書狀 熊本本妙寺
一五一 福島正則自筆書狀 子爵吉川元光氏
一五二 細川忠興夫人自筆消息 侯爵細川護立氏
一五三 山內一豐夫人自筆消息 侯爵山內豐景氏
一五四 應仁文明群雄割據地圖（着色刷）
一五五 淨辨、兼好慶運、頓阿自筆和歌短冊 侯爵前田利爲氏
一五六 大燈自筆關山附法頌 京都妙心寺
一五七 夢窓自筆偈 京都鹿王院
一五八 義堂自筆華嚴塔勸緣小偈 神奈川縣黃梅院
一五九 絕海筆尋牛頌 京都相國寺
一六〇 虎關自筆法語 東 帝國大學
一六一 一休筆自畫讚 北白川宮家
一六二 蓮如自筆書狀 金澤專光寺
一六三 光佐書狀 京都帝國大學
一六四 惠瓊自筆書狀 子爵吉川元光氏
一六五 千利休自筆書狀 男爵鄉誠之助氏

## 建築

一六六 京都桂離宮松琴亭
一六七 大阪府金剛寺觀月亭
一六八 京都大覺寺正宸殿正面
一六九 京都妙心寺靈雲院行幸之間
一七〇 元桃山城淀君御殿
一七一 京都吉田神社齋場所太元宮
一七二 京都北野神社社殿及平面圖
一七三 京都伏見稻荷神社本殿
一七四 名古屋熱田神宮海上門
一七五 大阪府建水分神社社殿
一七六 奈良縣吉野水分神社社殿
一七七 滋賀縣日吉神社本宮樓門
一七八 同上日吉神社攝社大神神社本殿
一七九 同上日吉神社本宮本殿
一八〇 滋賀縣園城寺新羅善神堂
一八一 滋賀縣油日神社樓門
一八二 山口縣住吉神社本殿及平面圖
一八三 岡山縣吉備津神社本殿及拜殿
一八四 （一）應仁亂京都戰地圖（着色刷）
一八五 （二）元弘鎌倉攻防戰地圖（着色刷）
一八六 （三）吉野朝時代近畿地圖（着色刷）
一八七 京都鹿苑寺金閣
一八八 鹿苑寺金閣各層平面圖
一八九 京都慈照寺銀閣
一九〇 同慈照寺東求堂
一九一 同銀閣庭園
一九二 同東求堂內茶室
一九三 京都相國寺法堂內部
一九四 相國寺法堂及平面圖
一九五 京都大德寺三門
一九六 京都府酬恩庵本堂
一九七 京都東福寺通天橋
一九八 京都東福寺三門
一九九 京都東福寺三門內部
二〇〇 京都大德寺唐門
二〇一 京都本派本願寺飛雲閣
二〇二 京都本派本願寺唐門
二〇三 本派本願寺唐門彫刻
二〇四 京都豐國神社唐門
二〇五 京都醍醐三寶院殿堂及庭園
二〇六 醍醐三寶院宸殿內部
二〇七 大阪府觀心寺本堂
二〇八 觀心寺本堂內部
二〇九 奈良縣吉野藏王堂
二一〇 奈良縣吉水神社書院
二一一 滋賀縣園城寺金堂及平面圖
二一二 同上園城寺大門
二一三 同上園城寺閼伽井屋
二一四 滋賀縣園城寺光淨院客殿
二一五 滋賀縣西教寺客殿
二一六 滋賀縣觀音寺阿彌陀堂

二一七　滋賀縣善水寺本堂
二一八　岐阜縣永保寺開山堂
二一九　京都府寶積寺三重塔
二二〇　京都八坂塔
二二一　長野縣安樂寺八角四重塔
二二二　廣島縣明王院五重塔
二二三　奈良縣談山神社十三重塔
二二四　奈良興福寺五重塔
二二五　元龜天正群雄割據地圖（着色刷）
二二六　京都府妙喜庵書院內部
二二七　妙喜庵書院內部
二二八　京都西芳寺湘南亭
二二九　京都西芳寺庭園
二三〇　京都天龍寺庭園
二三一　京都龍安寺庭園
二三二　京都高臺寺傘亭
二三三　京都高臺寺時雨亭
二三四　聚樂第圖　東京帝室博物館
二三五　京都本派本願寺飛雲閣各層平面圖
二三六　京都醍醐三寶院平面圖
二三七　姬路城天守
二三八　瓦（一）伏見城址　（二）聚樂第址　（三）清洲城址
（四）伏見城址
二三九　瓦（五）室町御所址　（六）豐國廟址　（七）熊本城址
（八）豐國廟址　（九）伏見城址

## 繪畫

二四〇　慕歸繪（着色刷）　京都本派本願寺
二四一　山水圖（周文筆）　東京帝室博物館
二四二　羅漢圖（明兆筆）　京都東福寺
二四三　慧可斷臂圖（雪舟筆）　愛知縣齋年寺
二四四　苦行釋迦圖（曾我蛇足筆）　京都眞珠庵
二四五　佛鬼軍　京都十念寺
二四六　水牛圖（能阿彌筆）　京都鹿王院
二四七　高士騎驢圖（相阿彌筆）
二四八　達磨圖（祥啓筆）　京都南禪寺
二四九　清水寺緣起（土佐光信筆）　東京帝室博物館
二五〇　神馬圖額（狩野元信筆）　兵庫縣賀茂神社
二五一　獅子圖屏風（狩野永德筆）　帝室御物
二五二　虎圖（狩野山樂筆）
二五三　松圖（海北友松筆）　京都禪居庵
二五四　調馬圖　京都醍醐寺
二五五　醍醐花見屏風　京都醍醐三寶院
二五六　豐臣氏一統地圖（着色刷）

## 彫像

二五七　十一面觀音像　京都法金剛院
二五八　藏王權現像　奈良縣如意輪寺
二五九　蒔繪釋迦立像　東京帝室博物館
二六〇　韋頭河婆像　長野縣牛伏寺
二六一　地藏菩薩像　京都金地院
二六二　達磨大師像　奈良縣達磨寺
二六三　孔子像　栃木縣足利市
二六四　物外像　東京府誓濟寺
二六五　聖光房辨長像　福岡縣善導寺

## 工藝

二六六　濱松蒔繪文臺　帝室御物
二六七　梛蒔蒔繪手箱　和歌山縣熊野速玉神社
二六八　住吉蒔繪文臺　東京帝室博物館
二六九　（上）梅花形蒔繪盆（下）蒔繪軸物箱　東京帝室博物館
二七〇　秋草蒔繪八足机及其細部　東京帝室博物館
二七一　遠山五疋馬地紋釜（蘆屋製）　東京帝室博物館
二七二　水瓶　愛媛縣大山祇神社
二七三　天文小袖（傳山口盛政夫人所用）　子爵山口弘達氏
二七四　雲龍浮彫鞍　帝室御物
二七五　口藥入　東京帝室博物館
二七六　鏡　滋賀縣淨心寺
二七七　籬菊柄鏡　京都廣瀨都巽氏
二七八　花菱紋散柄鏡　名古屋熱田神宮
二七九　牡丹雙鶴柄鏡　京都廣瀨都巽氏
二八〇　懸佛式舞樂像　長野縣諏訪神社下社
二八一　懸佛式騎射像　長野縣諏訪神社上社
二八二　祐乘作小柄　侯爵前田利爲氏
二八三　宗乘作小柄　東京帝室博物館
二八四　乘眞作小柄　侯爵前田利爲氏
二八五　光乘作小柄　東京帝室博物館
二八六　裝鼓　東京帝室博物館
二八七　能面中將（傳石川龍右衞門作）　東京帝室博物館
二八八　能面（着色刷）　三日月（是閑作）　尉（傳縮來石王兵衞作）
小喝食（傳千種作）　東京帝室博物館
二八九　神輿　和歌山縣熊野速玉神社

## 武器武具

二九〇　傳楠木正成所用胴丸　奈良春日神社
二九一　熏韋包腹卷（表）　東京帝室博物館
同　上（背）　同　上
二九二　赤絲威鎧　青森縣八幡宮
二九三　同兜　同　上
二九四　同大袖　同　上
二九五　武田信玄奉納太刀　靜岡縣淺間神社
二九六　同上兜　同　上
二九七　同上甲冑　同　上
二九八　明智光春所用具足　東京帝室博物館
二九九　上杉謙信所用甲冑　伯爵上杉憲章氏
三〇〇　齋藤利光所用具足　東京遊就館

三〇一 膝鎧 伯爵松浦厚氏
三〇二 銀鯱尾兜 侯爵前田利爲氏
三〇三 腹當 伯爵松浦厚氏
三〇四 葦穗文蒔繪鞍下繪 東京帝室博物館
三〇五 葦穗文蒔繪鞍鐙 東京帝室博物館
三〇六 卯花威鎧 伯爵伊達興宗氏
三〇七 桐紋天鷲絨陣羽織 公爵毛利元昭氏
三〇八 明智光春陣羽織 東京帝室博物館
三〇九 加藤清正所用十文字鎗 東京帝室博物館
三一〇 加藤清正所用立烏帽子兜 侯爵德川賴貞氏
三一一 足利尊氏奉納腰刀 廣島縣嚴島神社
三一二 牡丹造短刀 熊本縣阿蘇神社
三一三 北條氏綱奉納太刀（全形） 鎌倉鶴岡八幡宮
三一四 氏綱奉納太刀（銘文様） 同 上
三一五 加藤清正所用題目旗 東京帝室博物館
三一六 武田信玄所用幟 山梨縣雲峰寺
三一七 豐臣秀吉所用唐花軍配扇 帝室御物
三一八 上杉謙信所用軍配及采配 伯爵上杉憲章氏
三一九 太田道灌所用軍配扇 茨城縣總社神社

## 軍事

三二〇 應仁戰亂（眞如堂緣起） 京都眞正極樂寺
三二一 春王安王生擒（結城合戰繪卷） 東京帝室博物館
三二二 足輕狼藉（眞如堂緣起） 京都眞正極樂寺

## 文教

三二三 遣明使策彥歸朝圖（着色刷） 京都妙智院
三二四 足利學校聖廟
三二五 足利學校門
三二六 足利學校本 禮記正義
三二七 天龍寺造營記錄 京都鹿王院
三二八 能之留帳 下間九鬼三郎氏
三二九 尊氏經一切經發願文 東京帝室博物館
三三〇 正平版論語 東京岩崎文庫
三三一 五山版夢中問答 東京帝國圖書館
三三二 大內版聚分韻略 東京黑川眞道氏
三三三 五山版佛德錄 東京黑川眞道氏
三三四 勅版日本書紀神代卷 東京岩崎文庫
三三五 天草版平家物語 英國大英博物館
三三六 天草版ドクトリナ、クリスタン モリソン文庫
三三七 天草版太平記拔書 東京內野五郎三氏
三三八 鐵鉢銘 新潟縣彌彥神社
三三九 義元左文字刀銘 京都建勳神社
三四〇 水戶城大手門欄干擬寶珠銘 川村唯助氏
三四一 京都三條大橋欄干擬寶珠銘
三四二 京都三條大橋及石柱
三四三 花押（一）
三四四 花押（二）

三四五 花押（三）
三四六 花押（四）
三四七 印章（一）
三四八 印章（二）

## 貨幣

三四九 室町時代通用錢 大中通寶 洪武通寶 永樂通寶 無文錢 大中通寶（面・背） 洪武通寶（筑前錢） 永樂通寶鐮錢（面・背） 洪武通寶（加治木錢面・背）

## 佛器佛具

三五〇 相模東慶寺鐘 靜岡縣本立寺
三五一 周防興隆寺鐘 山口縣教育博物館
三五二 石地藏（永享在銘） 京都府知恩寺
三五三 石地藏（應永在銘） 同 上
三五四 阿彌陀石像 同 上
三五五 金銅華臺 新潟縣乙寶寺
三五六 鍍金金銅板順禮札（一） 岩手縣中尊寺大長壽院
鍍金金銅板順禮札（二） 岩手縣中尊寺大長壽院
三五七 金銅金具笈 山形縣出羽神社

## 塔婆

三五八 石幢 東京府普濟寺

## 照明

三七二 石燈籠（一） 京都府四辻八幡神社
三七三 燈籠塔 京都府長德寺
三七四 石燈籠（一） 京都府與能神社
三七五 石燈籠（三） 京都府下山田愛染堂
三七六 釣燈籠（一） 福岡縣宮崎宮
三七七 釣燈籠（二） 東京帝室博物館

三七八　釣燈籠（二）　和歌山縣高野山奥院

## 船舶

三七九　雛形丸模型　三重縣徴古館
三八〇　馬船圖（日本海運圖史所載）
三八一　龜甲船圖（日本海運圖史所載）
三八二　文祿慶長征韓地圖（着色刷）
三八三　關ケ原戰役地圖（着色刷）

## 對外關係

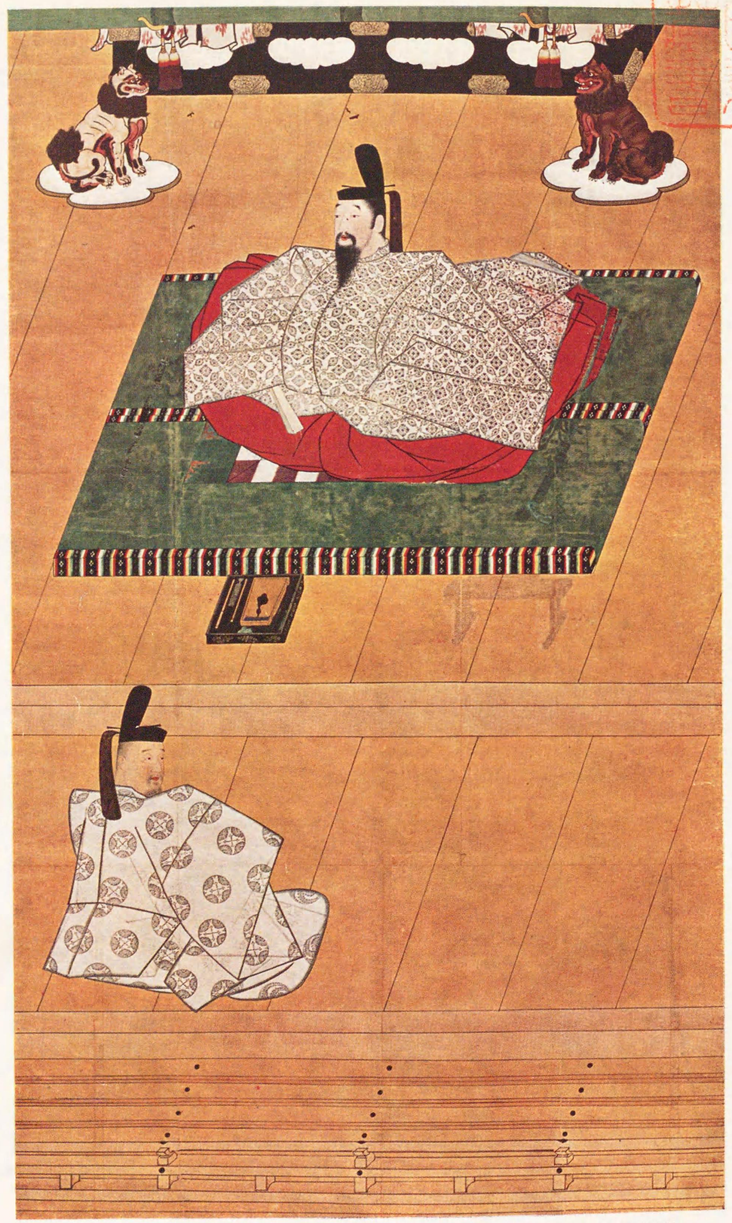
三八四　贈豊臣秀吉明王冊封　子爵石川成秀氏
三八五　日支語對譯及三國地圖扇面　大阪武藤山治氏
三八六　日本丸船首龍　三重縣徴古館
三八七　朝鮮軍旗　和歌山縣金光院
三八八　サヰエル畫像
三八九　伊東滿所畫像　羅馬ボルギーゼー公文庫
三九〇　九州三大名使節羅馬入府圖　伊太利バチカン圖書館
三九一　九州三大名使節羅馬法王捧呈書　伊太利バチカン圖書館
三九二　南蠻鐘　大分縣中川神社
三九三　南蠻寺鐘　京都養光院
三九四　木彫エラスムス像　栃木縣龍江院
三九五　南蠻寺圖　吉野幸次郎氏
三九六　南蠻人上陸圖　京都矢代仁兵衛氏
三九七　（一）桶狹間戰役地圖（着色刷）
三九八　（二）三方原戰役地圖（着色刷）
三九九　（三）長篠戰役地圖（着色刷）
四〇〇　（四）高松城攻圍地圖（着色刷）
四〇一　（五）賤ケ嶽戰役地圖（着色刷）
四〇二　（六）小牧對壘地圖（着色刷）
四〇三　（七）小田原城攻圍地圖（着色刷）
四〇四　（八）山崎戰役地圖（着色刷）
四〇五　（九）長久手戰役地圖（着色刷）

## 史蹟舊跡

四〇六　笠置山
四〇七　吉野如意輪寺
四〇八　觀心寺行在所址
四〇九　護良親王御墓
四一〇　井伊谷宮
四一一　金崎宮
四一二　懷良親王御墓
四一三　湊川神社
四一四　觀心寺楠公首塚
四一五　湊川碑
四一六　千早城址
四一七　藤島神社
四一八　菊池神社
四一九　阿部野神社
四二〇　名和長年邸址
四二一　結城宗廣墓
四二二　建勳神社
四二三　安土山遠望
四二四　安土織田信長廟
四二五　桶狹間古戰場址
四二六　豊臣秀吉墓
四二七　豊國神社
四二八　京都大佛耳塚
四二九　豊臣秀次首塚

# 國史大圖鑑第三卷解說

## 吉野室町桃山時代年表



一　後醍醐天皇御畫像　京都大德寺藏

# 着色印刷目次

## 原色四色版


第一圖　後醍醐天皇御畫像　京都大德寺
第二圖　豐臣秀吉賜高山國書　侯爵前田利爲氏


## コロタイプ印刷


第三圖　醍醐花見圖屏風　兵庫縣土屋楠熊氏

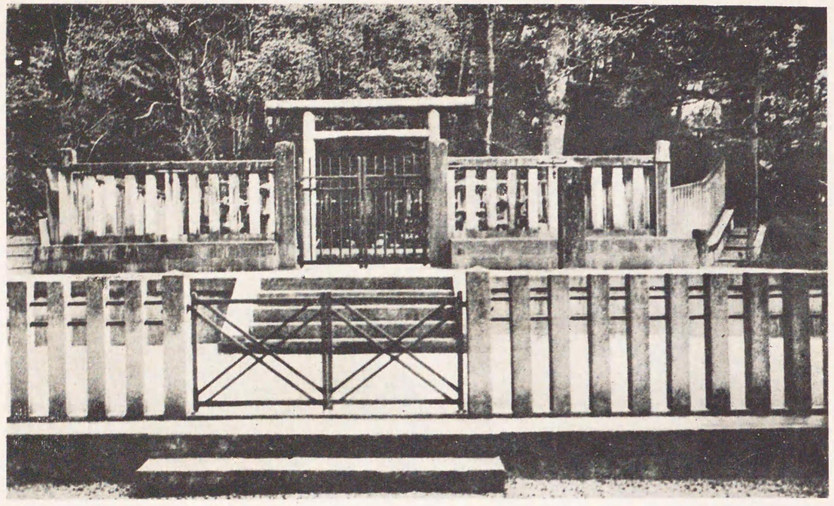

## 着色プロセス印刷


第五〇圖　淺井長政夫人畫像　和歌山　持明院
第五四圖　豐臣秀吉畫像　東京帝室博物館
第六〇圖　前田利家畫像　石川縣　中山一衛氏
第七七圖　一休畫像　京都府　酬恩庵
第九三圖　吉野朝時代兩軍占據地圖
第一二〇圖　應永諸國守護分國地圖
第一五四圖　應仁文明群雄割據地圖
第一八四圖　應仁亂京都戰地圖
第一八五圖　元弘鎌倉攻防戰地圖
第一八六圖　吉野朝時代近畿地圖
第二二五圖　元龜天正群雄割據地圖
第二四〇圖　慕歸繪　京都本派本願寺
第二五六圖　豐臣一統地圖
第二八八圖　能面三日月（是閑作）　東京帝室博物館
能面尉（傳福來石王兵衛作）　東京帝室博物館
能面小喝食（傳千種作）　東京帝室博物館
第三二三圖　遣明使策彥歸朝圖　京都妙智院
第三六二圖　伯耆大山寺緣起繪卷　鳥取縣大山寺
第三八二圖　文祿慶長地圖
第三八三圖　關ヶ原戰役地圖
第三九七圖　桶狹間戰役地圖
第三九八圖　三方原戰役地圖
第三九九圖　長篠戰役地圖
第四〇〇圖　高松城攻圍地圖
第四〇一圖　賤ヶ嶽戰役地圖
第四〇二圖　小牧對壘地圖
第四〇三圖　小田原城攻圍地圖
第四〇四圖　山崎戰役地圖
第四〇五圖　長久手戰役地圖

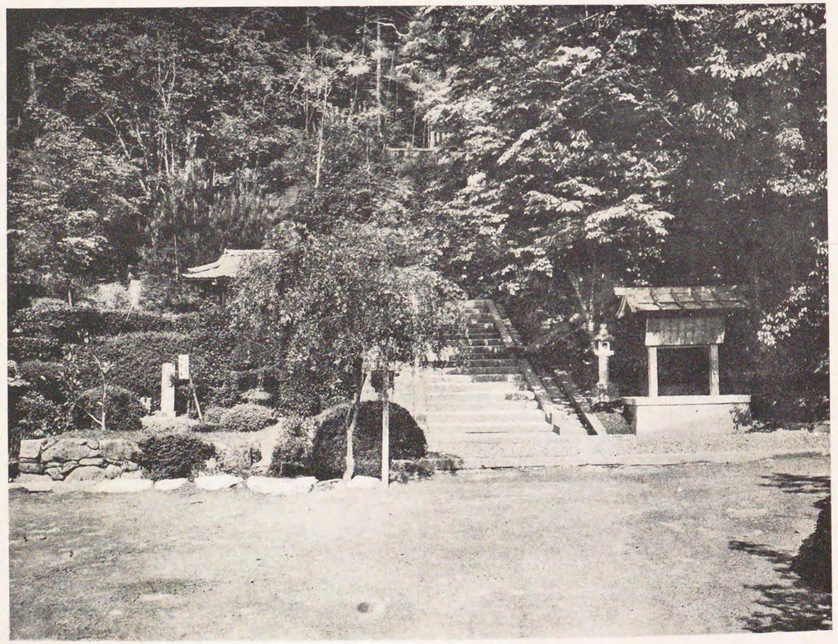
二　豐臣秀吉贈高山國書　侯爵前田利爲氏藏

三　醍醐花見圖屏風　　兵庫縣土屋楠熊氏藏

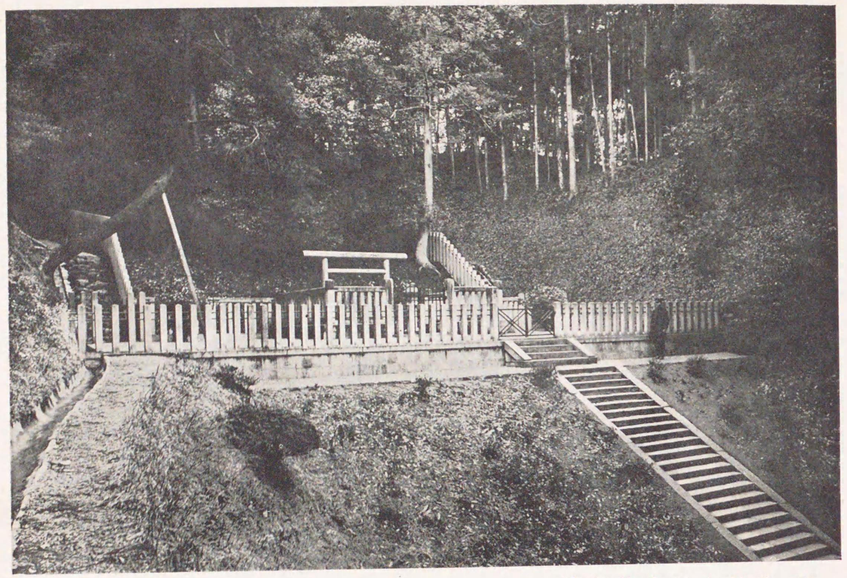
三　醍醐花見圖屏風　　兵庫縣土屋楠熊氏藏



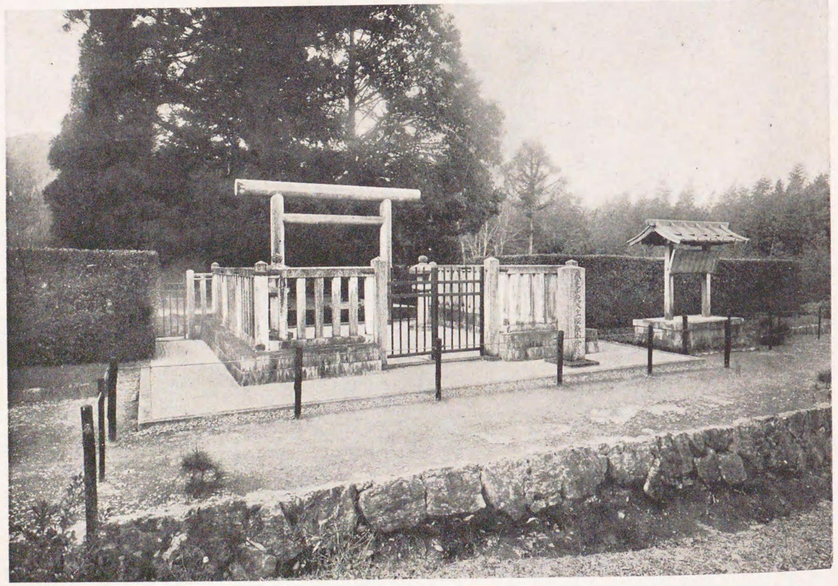
四　後醍醐天皇塔尾陵



同　上



五　後村上天皇檜尾陵

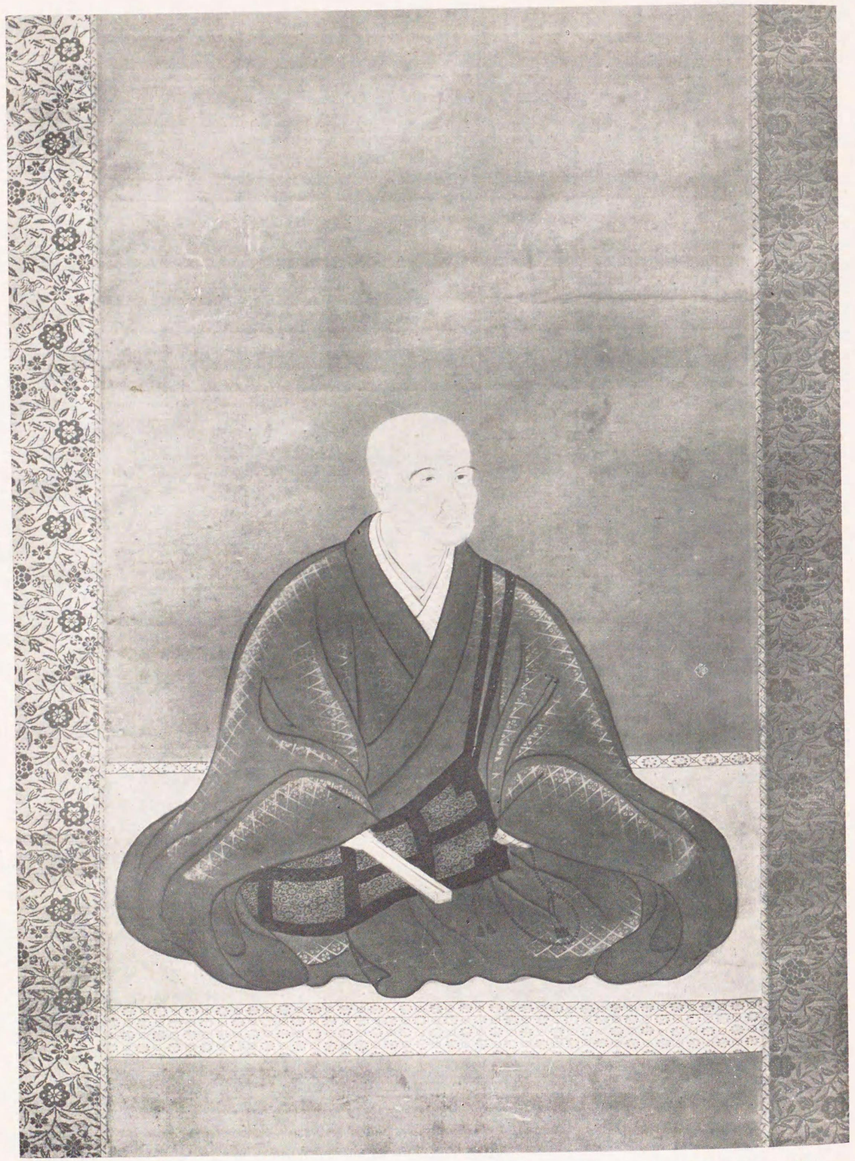


六　後龜山天皇嵯峨小倉陵

七　後醍醐天皇御畫像　神奈川縣清淨光寺藏

八　後小松天皇御畫像　京都雲龍院藏

九　正親町天皇御畫像　京都泉涌寺藏



一〇 三條西實隆畫像　東京帝室博物館藏

一一 日野勝光畫像 京都知恩寺藏

一二　傳新田義貞木像　群馬縣金龍寺藏

一三　傳楠木正成木像　大阪府南木神社藏

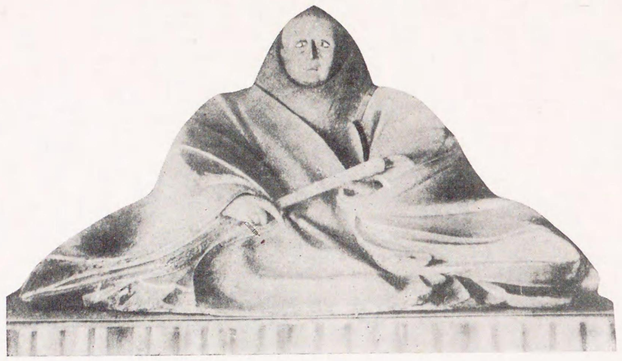
一五　伴名和長生畫像　福岡子爵家藏



一四　菊池能畫像　熊本縣菊池神社藏

一七　傳足利尊氏像　栃木縣鑁阿寺藏

一六　傳足利尊氏畫像　名古屋地藏院藏



藏寺苑鹿都京　像木滿義利足　**八一**

藏寺護神都京　像畫滿義利足　**九一**

二〇　足利義詮畫像　東京帝室博物館藏



二一　足利義持畫像　京都神護寺藏

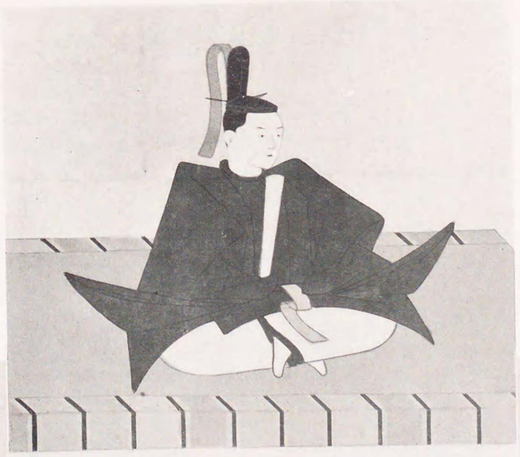
妙興古寺留帰休　我曰吾舊緣今尚修
士嵓相迎親侍立清閑不鎖入松谿
八州元帥輸先手三代将軍讓上頭
北伐南征皆坐籌威名日聚覺属東遊
畫像之設不其宜乎就予求賛予八句曰
近為家所奪者悉令復旧妙興亡其一也
機務安事尊先相公條例数諸寺此風
以為亡矣於是長禄戊寅春　大檀越親蒞
秋台駕入東過此留半日林泉改観于今
尊像永充本寺供養島校永享壬子
謚公禅師與衆相謀命工畫普廣相公
禅師創業而為関左寺也住持古伯
尾州長島山妙興禅七　乃圖光大照
普廣院殿善山大居士尊像賛

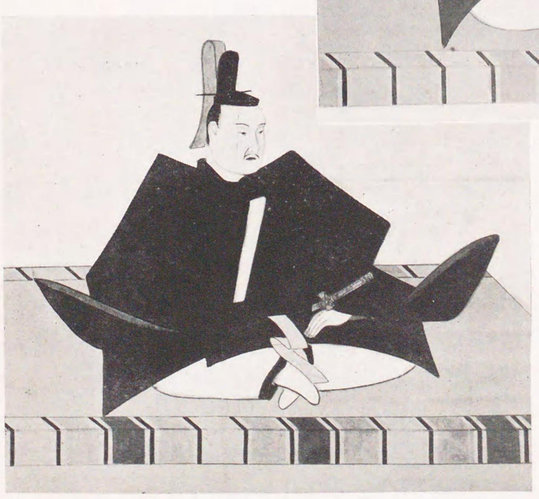
鹿苑瑞谿周鳳

妙興古寺常住

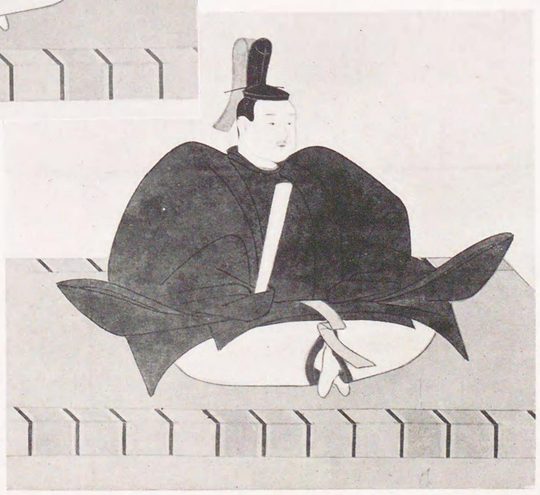
二三　足利義政木像　京都慈照寺藏

二四　足利義勝畫像　東京帝室博物館藏





二六　足利義晴畫像　東京帝室博物館藏



二五　足利義尚畫像　東京帝室博物館藏

二七　足利義輝畫像　東京帝室博物館藏

二八　足利義昭畫像　東京帝室博物館藏

二九　細川勝元畫像　京都龍安寺藏

三〇　細川政元畫像　京都龍安寺藏

三三　桃井直譽像　東京帝室博物館蔵



三四　三好長慶像　京都泉涌寺蔵

藏寺雲早縣川奈神　像畫雲早條北　三三

藏寺雲早縣川奈神　像畫綱氏條北　四三

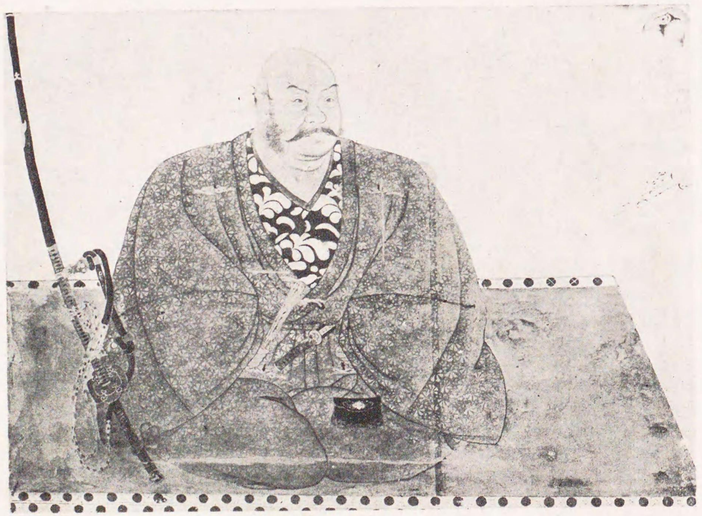
藏寺雲早縣川奈神　像畫康氏條北　五三

三六　傳太田道灌像　東京靜勝寺藏

三七　蘆名盛氏像・若松宗英寺藏

三八　武田信虎夫人畫像　甲府長禪寺藏

三九　上杉謙信畫像　伯爵上杉憲章氏藏



四〇　武田信玄畫像　和歌山縣成慶院藏

工夫堅確意氣凜然賴會言下無多子
即信教外有別傳劃破圓相截斷陳操
脚跟下吸盡江水併却扈穩口皮邊呼
為法社宰官則活機戰將喚作在家菩
薩則大用現前不恁麼不恁麼地是地
天是天
二品瑞雲珠天大居士扣山野寂寞
之濱究明三玄密旨其志無怠者也
一日寫于形質需贊辭書以塞請云
天文十三祀季春下澣日
前大德玉堂叟宗條
星霜之久裱上蠹污今茲寬政紀元己酉冬十二月
新加裝飾以傳不朽
冷泉判官隆豐十一世孫六郎右衛門道愛謹識

四一　大內義隆畫像　島根縣楯護介氏藏

四二　松浦鎮信畫像　伯爵松浦厚氏藏

四四　松浦鎭信木像　伯爵松浦厚氏藏

四三　松浦隆信木像　伯爵松浦厚氏藏

四六　毛利元就畫像　島根縣鰐淵寺藏



四五　大友宗麟畫像　京都瑞芳院藏

四七 織田信長畫像 愛知縣長興寺藏

九四　淺井長政畫像　和歌山縣持明院藏

八四　織田有樂齋畫像　京都建仁寺正傳永源寺藏

五〇　淺井長政夫人畫像　和歌山縣持明院藏

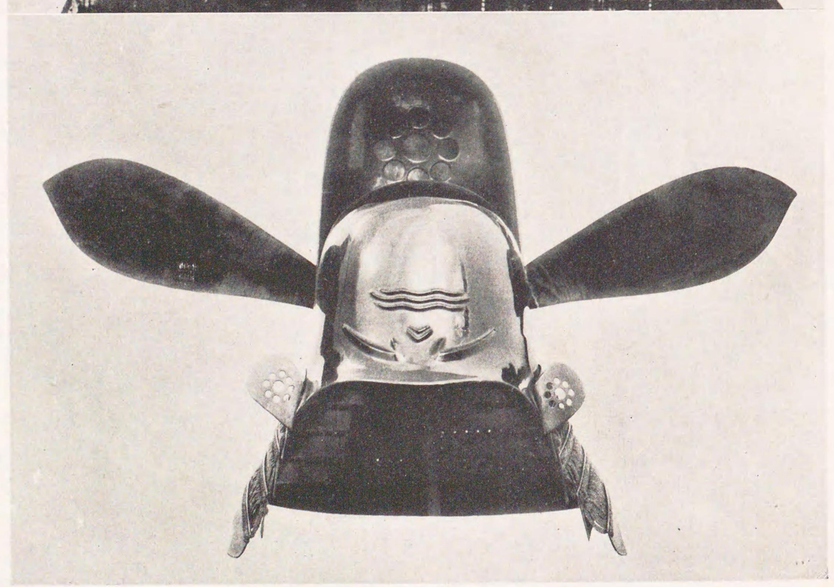
五二　傳明智光秀畫像　大阪府本德寺藏

五一　傳今川義元像　靜岡縣臨濟寺藏

五三　細川幽齋夫妻畫像　京都高桐院藏

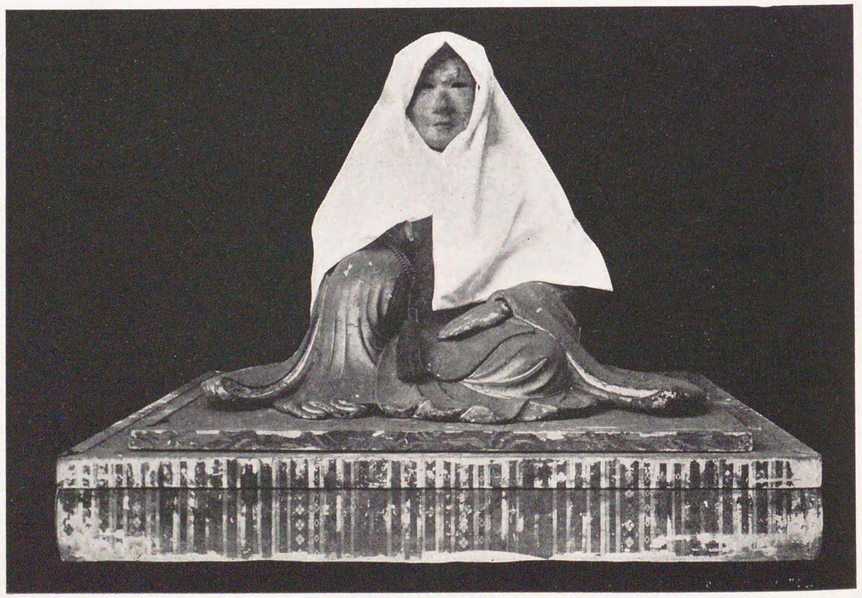
豊臣秀吉畫像　東京帝室博物館藏

五五 豐臣秀吉木像 滋賀知善院藏



五六 豐臣秀吉所用唐冠 東京保坂潤治氏藏

五七 豐臣棄丸像 京都隣華院藏



五八 豐臣秀吉夫人北政所像 京都高臺寺藏

藏寺光西縣島福　像畫鄉氏生蒲

六〇　前田利家畫像　石川縣中山一衛氏藏

六一　淺野長政畫像　侯爵淺野長勳氏藏

六二　山內一豐畫像　京都妙心寺大通院藏

藏氏成長田黒爵侯　像畫水如田黒　三六

藏氏成長田黒爵侯　像畫政長田黒　四六

六六 福島正則畫像　東京森谷眞男氏藏

六五 加藤清正畫像　京都勸持院藏

藏氏進之熹山杉前弘　像畫成三田石傳　**八六**

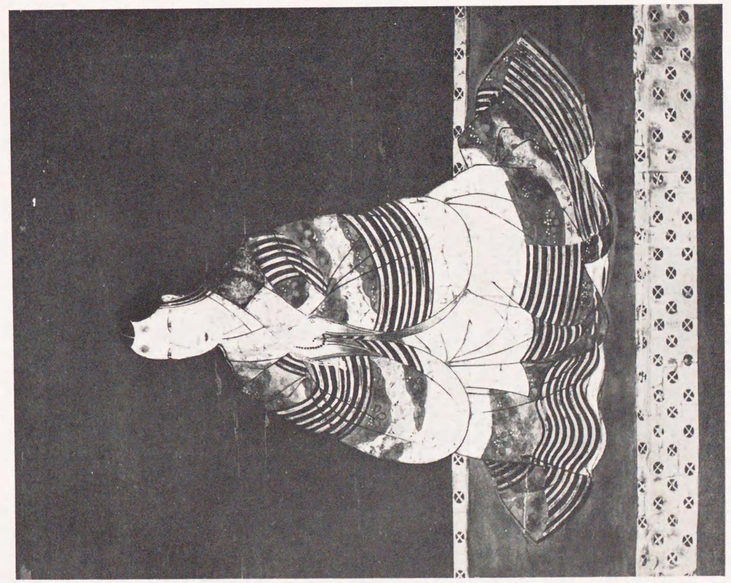
藏氏治幸田眞僻伯　像畫幸昌田眞　**七六**

藏氏敬忠多本爵子　像畫勝忠多本　一七

像畫齋刀一藤伊　〇七
藏氏行忠田河

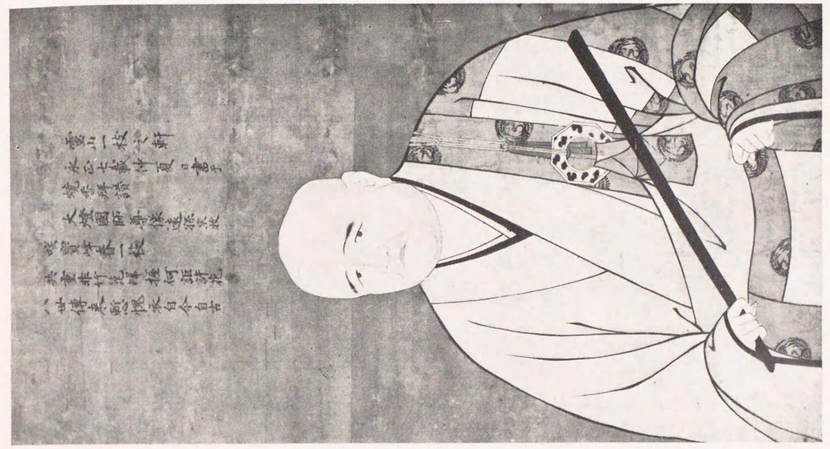
藏氏時重中竹縣阜岐　像畫治重中竹　九六

ヤニ　浅野長政夫人畫像　侯爵浅野長勲氏藏



ヤニ　細川昭元夫人畫像　京都龍安寺藏

七四　大燈畫像　京都龍源院藏



七五　關山畫像　京都妙心寺藏

七六　夢窓畫像　京都妙智院藏

七七 一休畫像 京都府酬恩庵藏

七九 義演畫像 京都醍醐三寶院藏

七八 瑞溪畫像 京都帝國大學藏

八一　雪舟畫像　山口縣常榮寺藏

八〇　明兆畫像　京都東福寺藏

八三　後藤祐乗畫像　東京後藤末雄氏藏



八二　狩野山樂畫像　京都帝國博物館藏

敬白

立願事

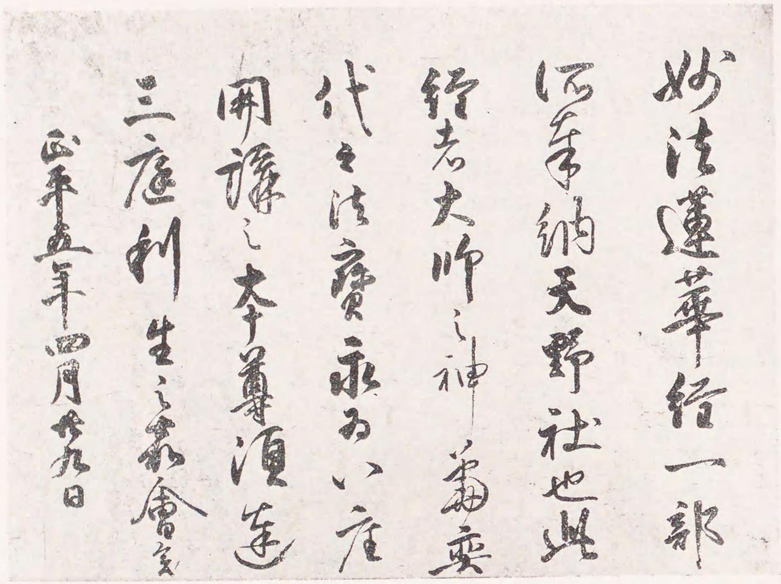
一 天野社就無路大地可奉其深
法樂事

一 行業高野山可興密宗事

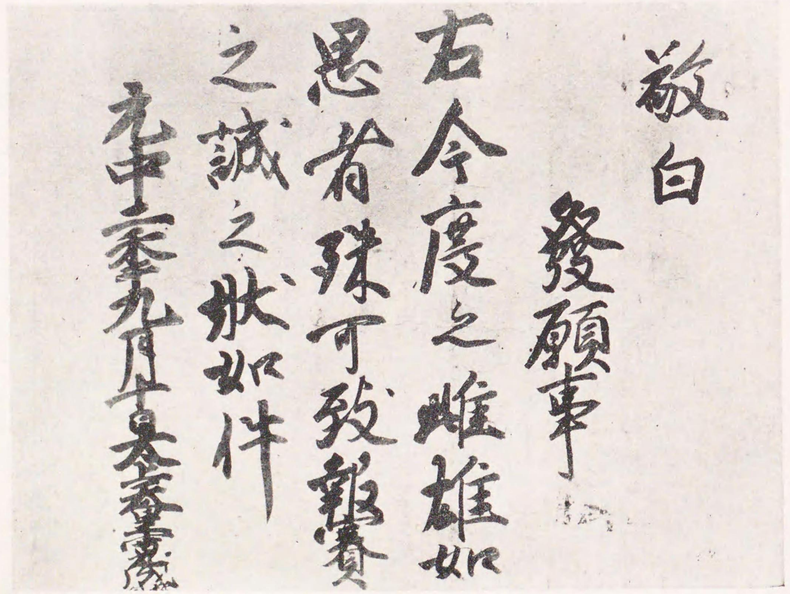
一 爲當山佛法鉛陰興寺領可寄
田地事

右条々天下御證之時可果遂之狀如件
延元々年十二月廿九日 天子尊治 敬白

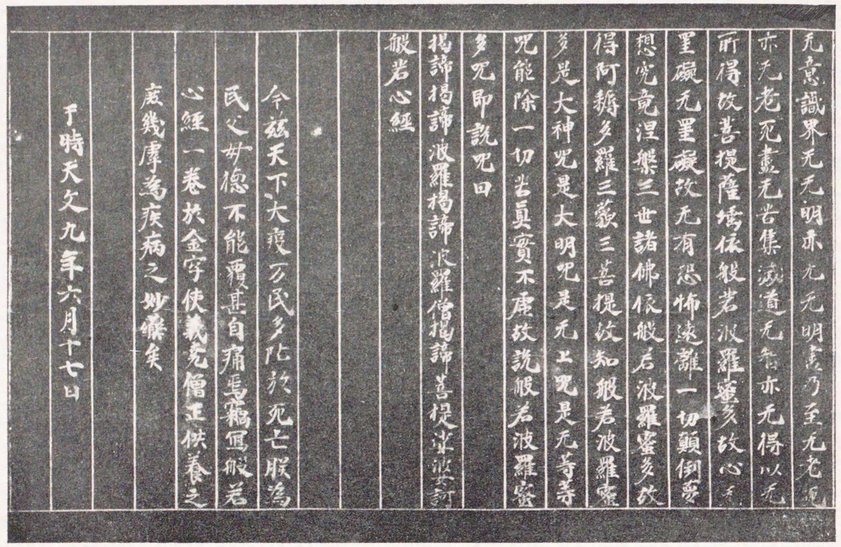
八四 後醍醐天皇宸翰御立願文 和歌山縣金剛峯寺藏



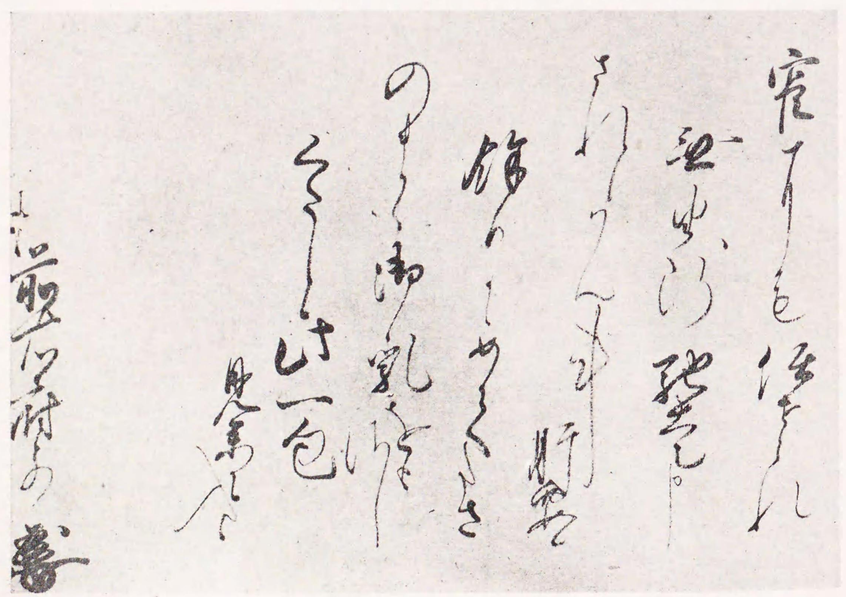
五八　後村上天皇宸翰御寄進状　和歌山縣丹生都比賣神社藏



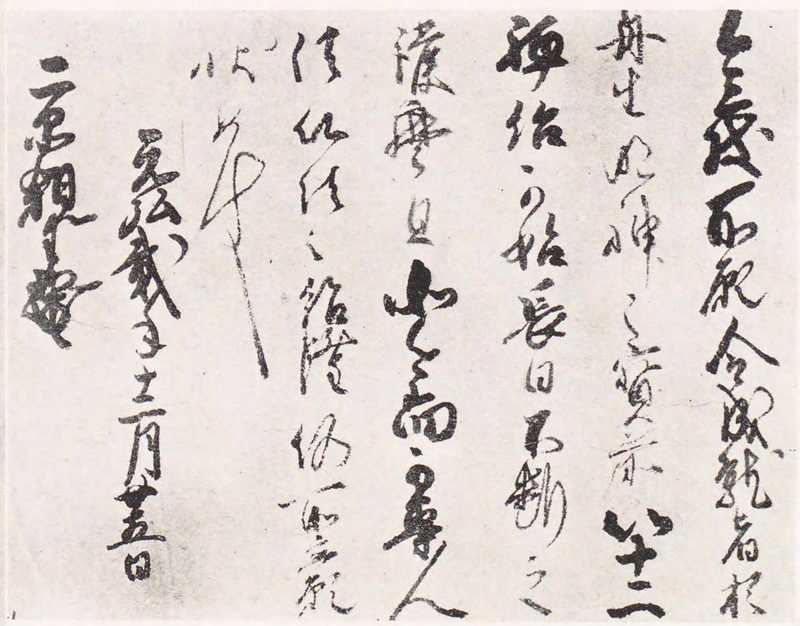
六八　長慶天皇宸翰御願文　和歌山縣金剛峯寺藏



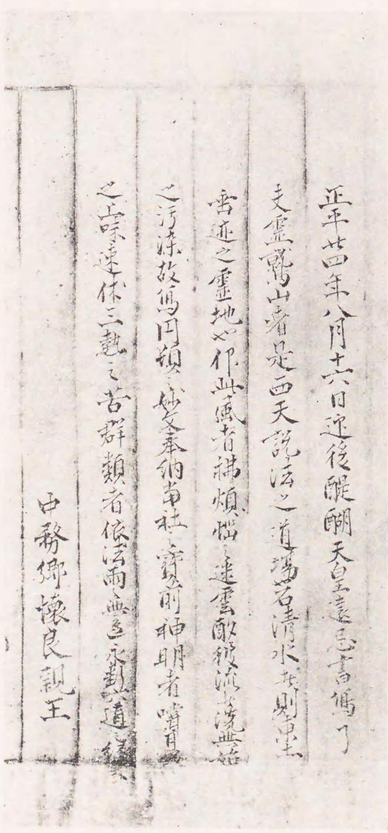
七八　後奈良天皇宸翰紺紙金字般若心經　京都醍醐三寶院藏



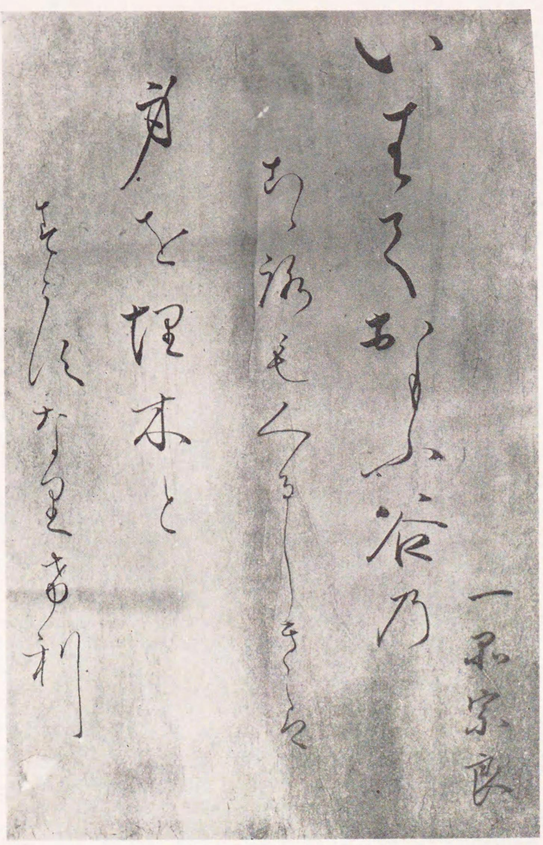
八八　正親町天皇宸翰御消息　名古屋堀江瀧三郎氏藏



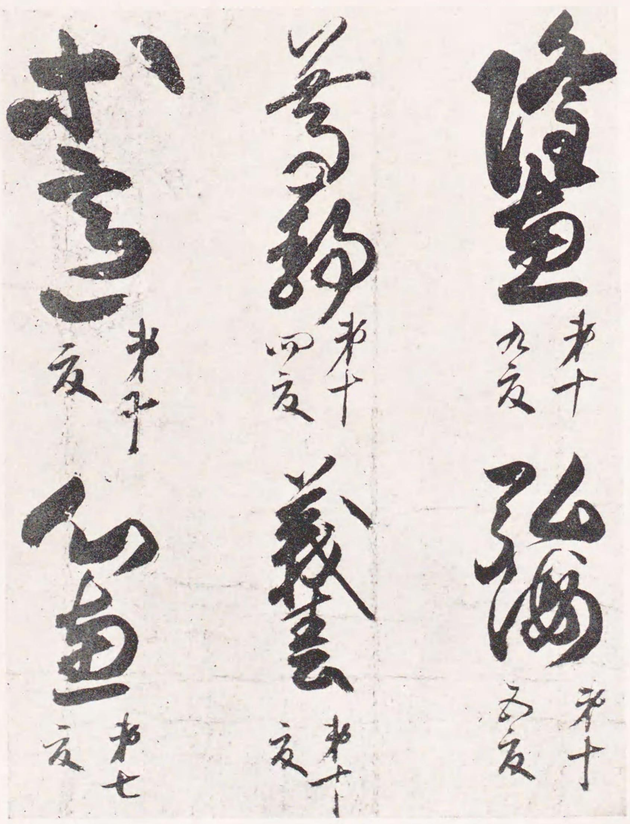
九八　護良親王御筆御祈願状　和歌山縣金剛峯寺藏



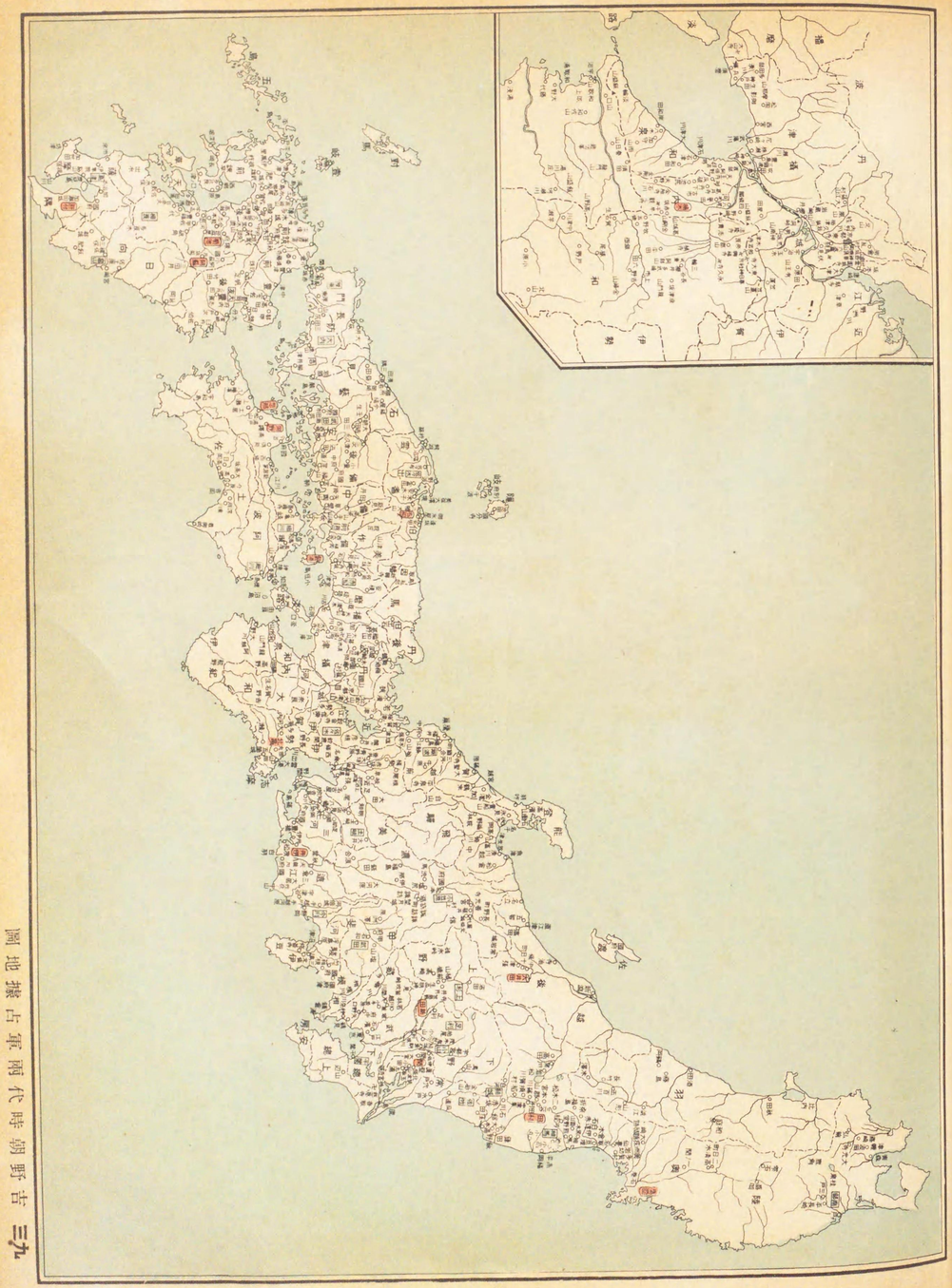
九〇　護良親王御筆法華經御奥書
侯爵徳川義親氏藏



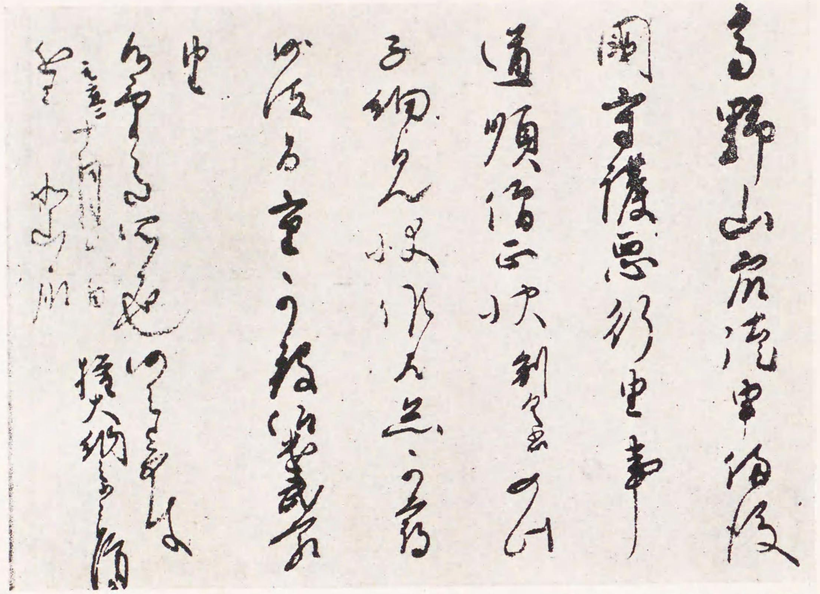
九一　宗良親王御筆和歌　長野縣松下家藏



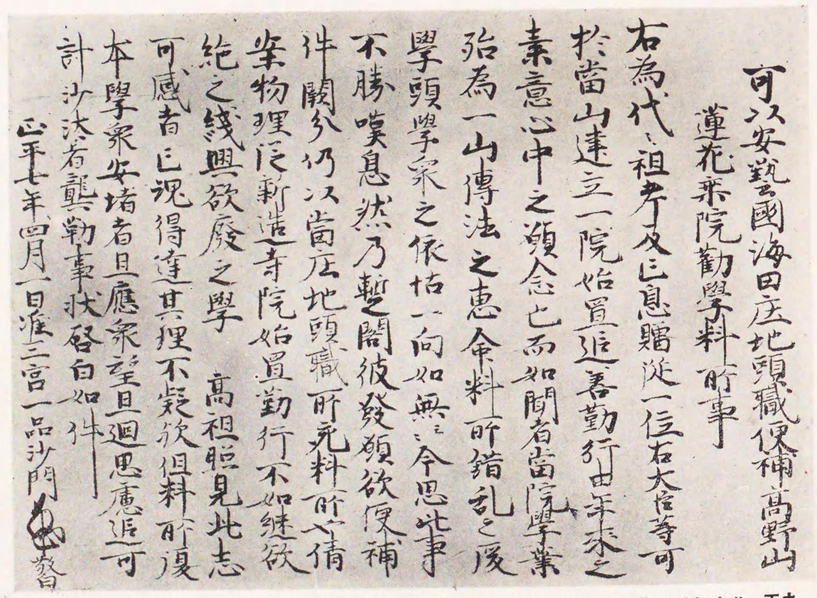
九二　尊圓法親王御筆結夏衆僧名　東京帝室博物館藏



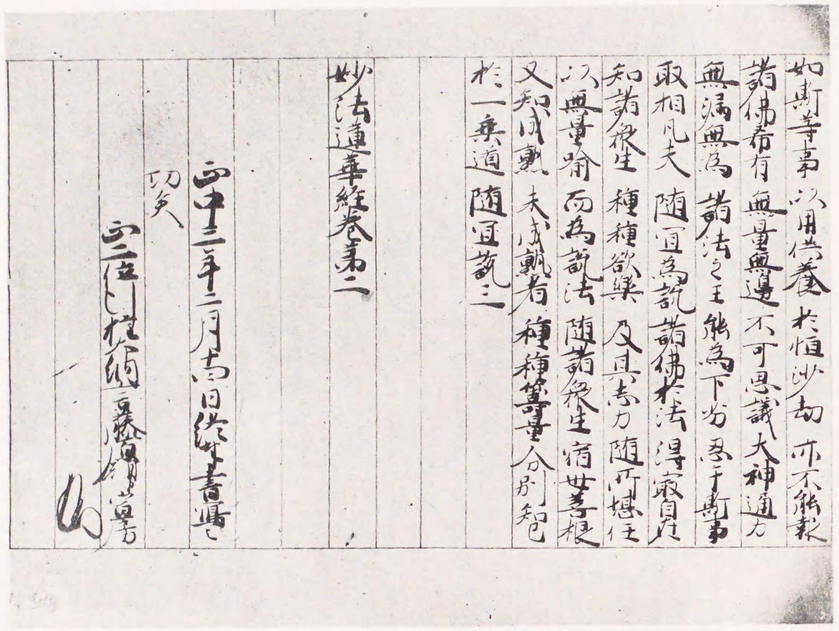
圖地據占軍兩代時朝野吉　三九



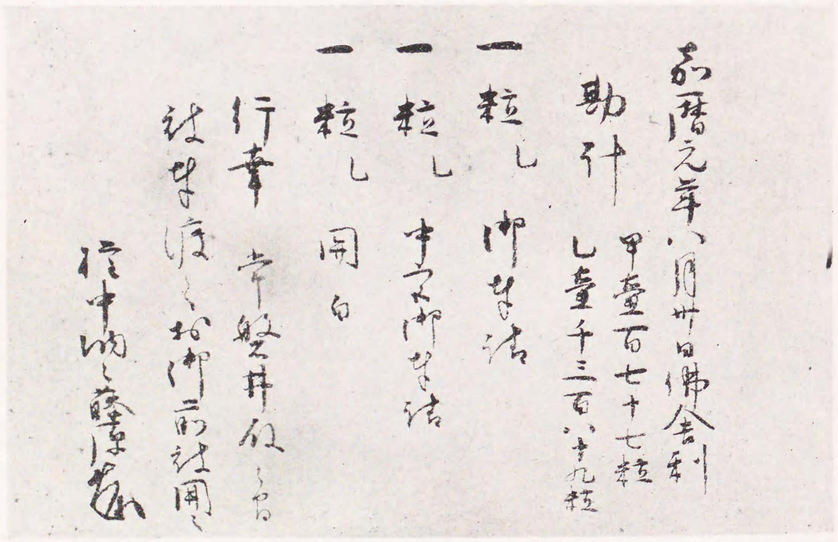
九四　吉田定房奉後宇多法皇院宣　和歌山縣金剛峯寺藏



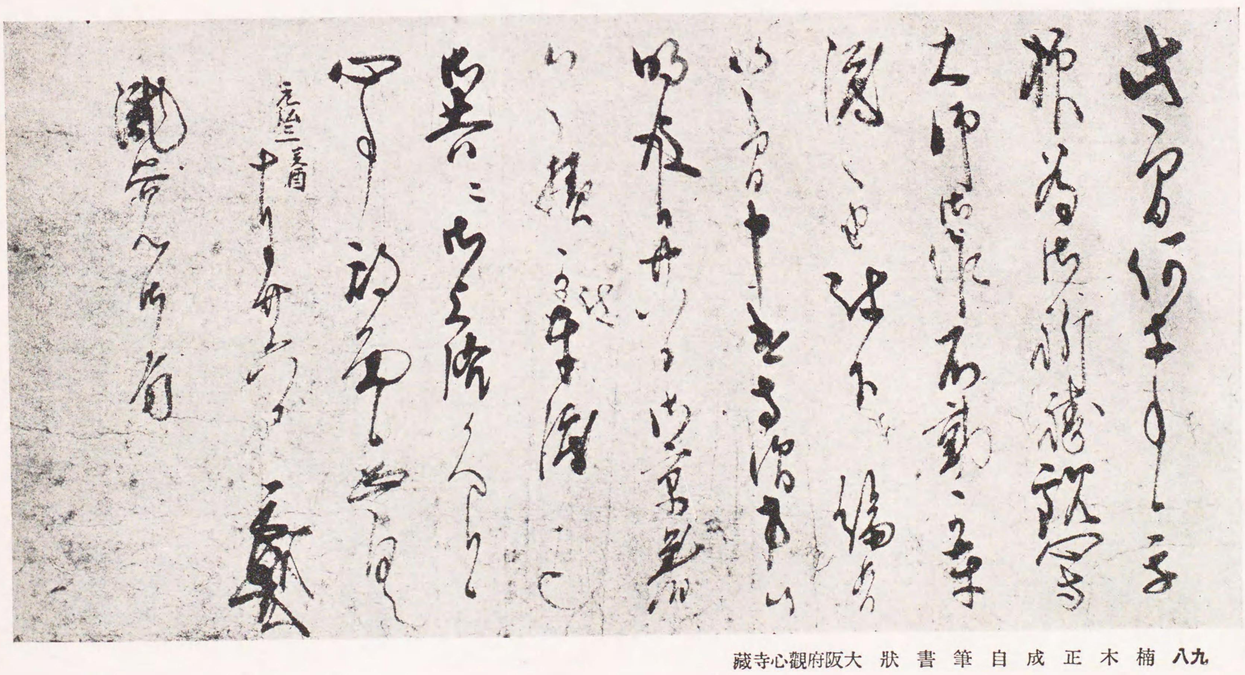
九五　北畠親房蓮華乘院勸學料寄進狀　和歌山縣金剛峯寺藏



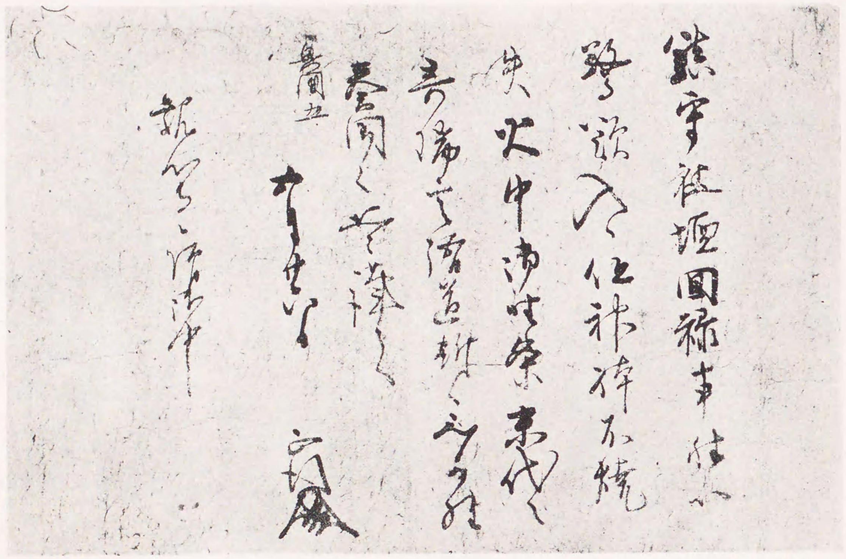
六九　萬里小路宣房自筆法華經奥書　京都天授院藏



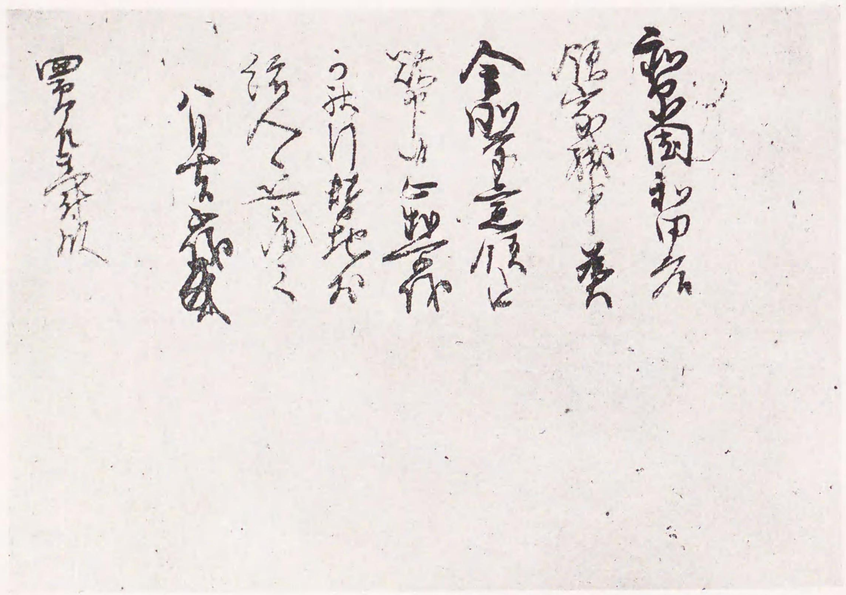
七九　萬里小路藤房自筆佛舍利奉請狀　京都王護國寺藏



九八　楠木正成自筆書状　大阪府観心寺蔵

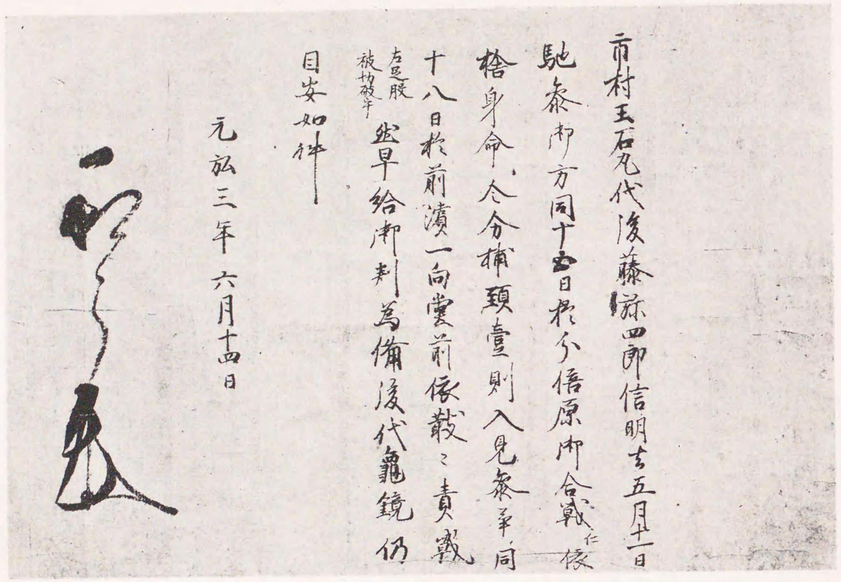


九九　楠正行自筆書狀　大阪府觀心寺藏

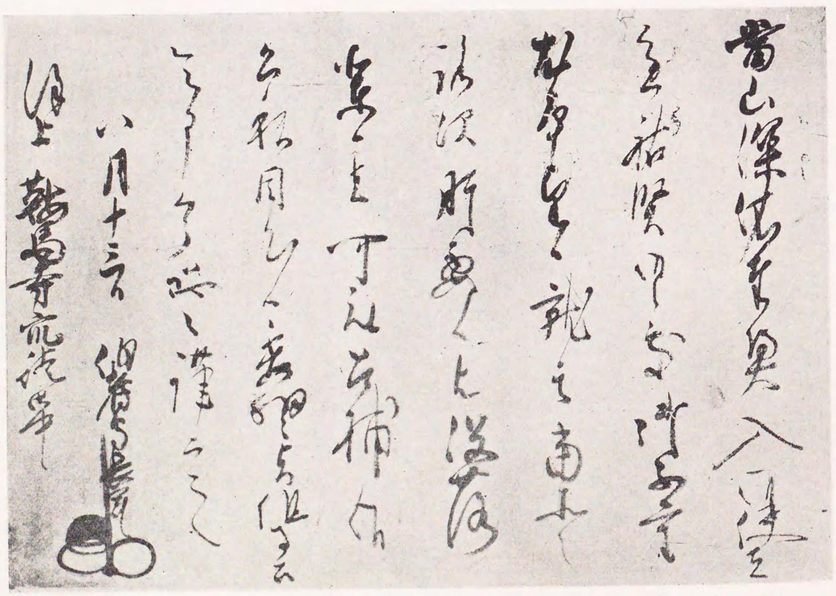


一〇〇　楠正儀自筆書狀　大阪府金剛寺藏

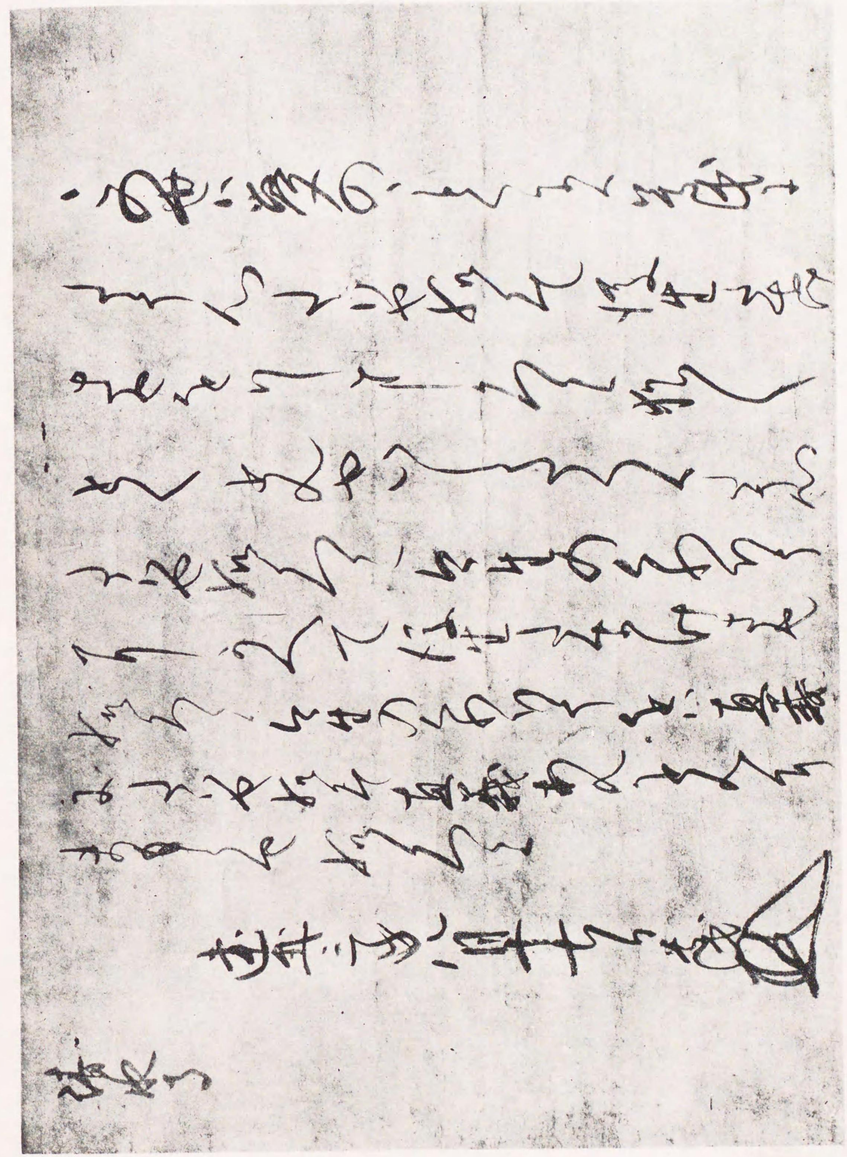
211004



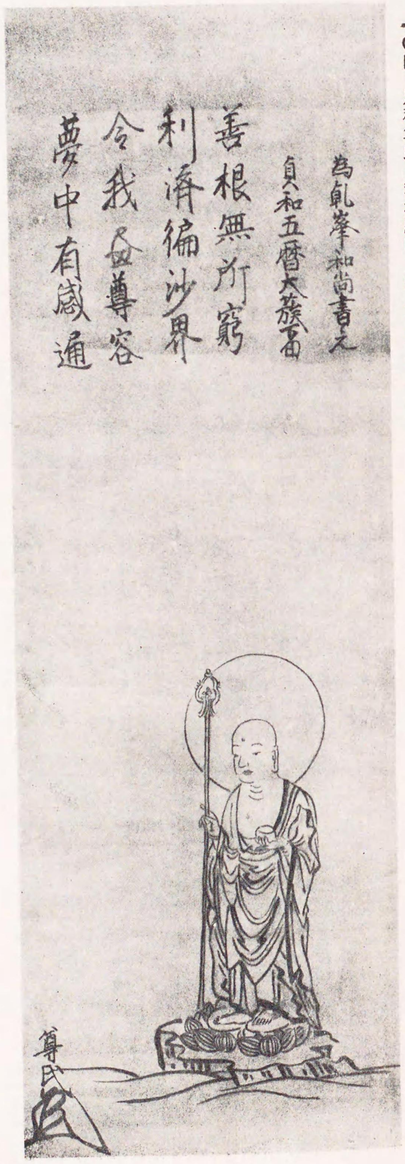
一〇一　新田義貞證判軍忠狀　東京帝國大學藏



一〇二　名和長年自筆下知狀　京都府鞍馬寺藏

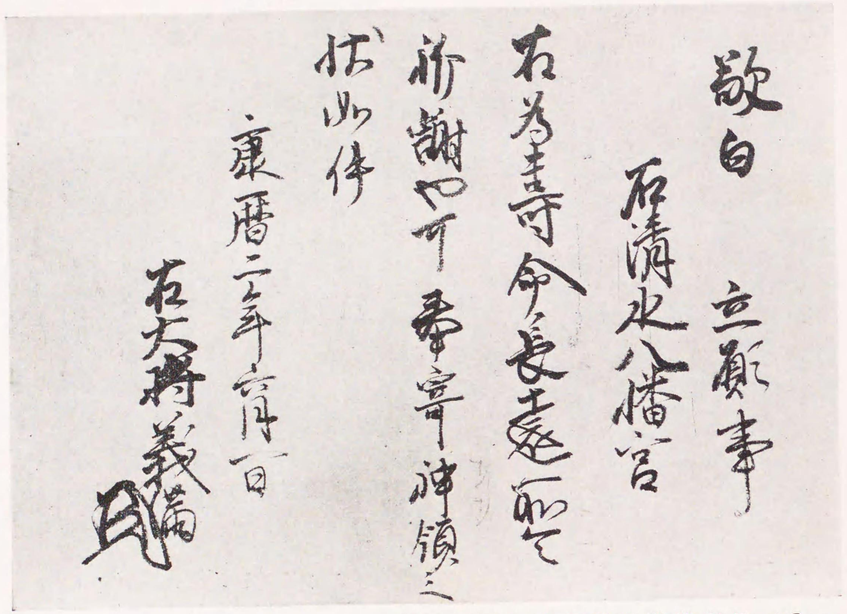


一〇三　足利尊氏自筆願文　男爵金田孝氏藏

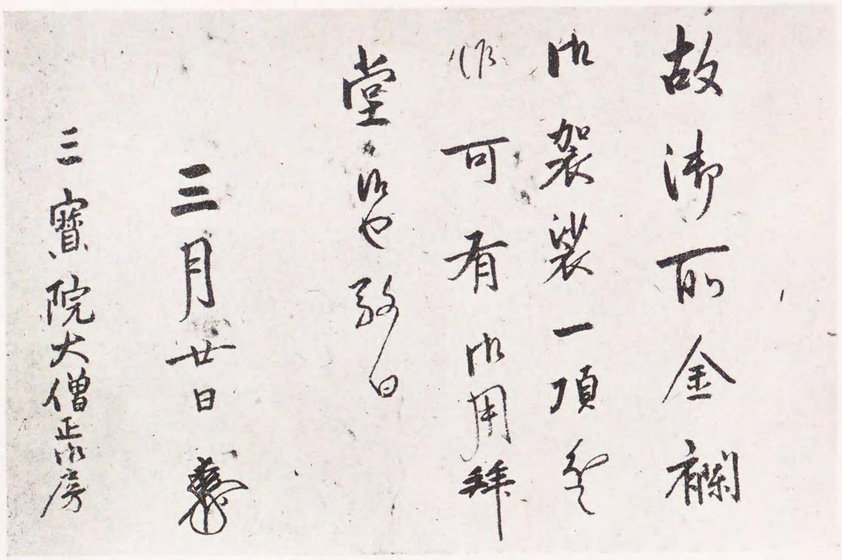

為亂峯和尚書之
貞和五暦大簇吉日
善根無所窮
利濟徧沙界
令我及尊容
夢中有感通

一〇四　足利尊氏自筆地藏圖　鎌倉淨妙寺藏

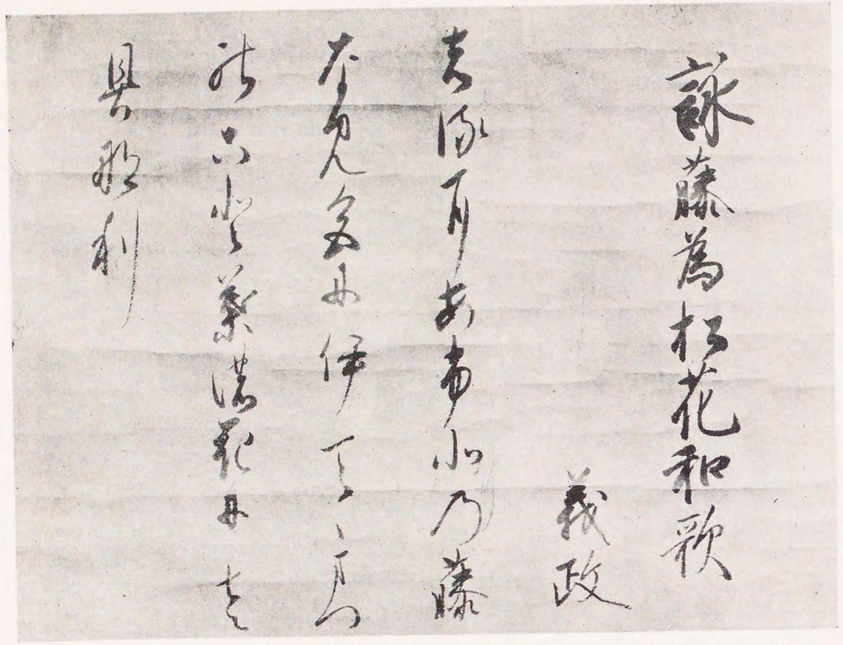
一〇五　足利義滿自筆山水圖　子爵五島盛輝氏藏



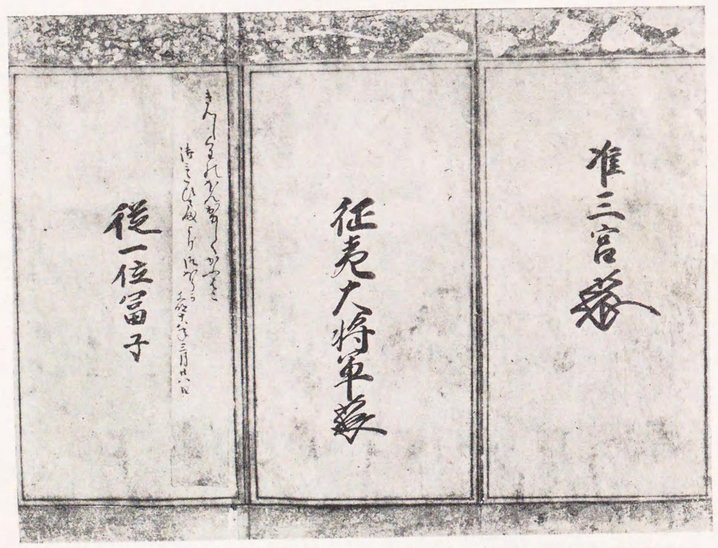
一〇六　足利義滿自筆願文　京都菊大路纓清氏藏



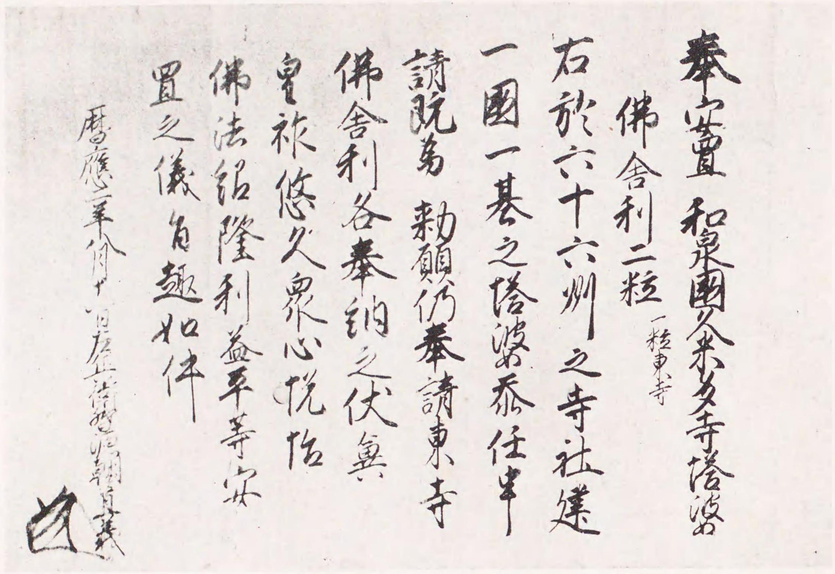
一〇七　足利義持自筆御内書　京都醍醐三寶院藏



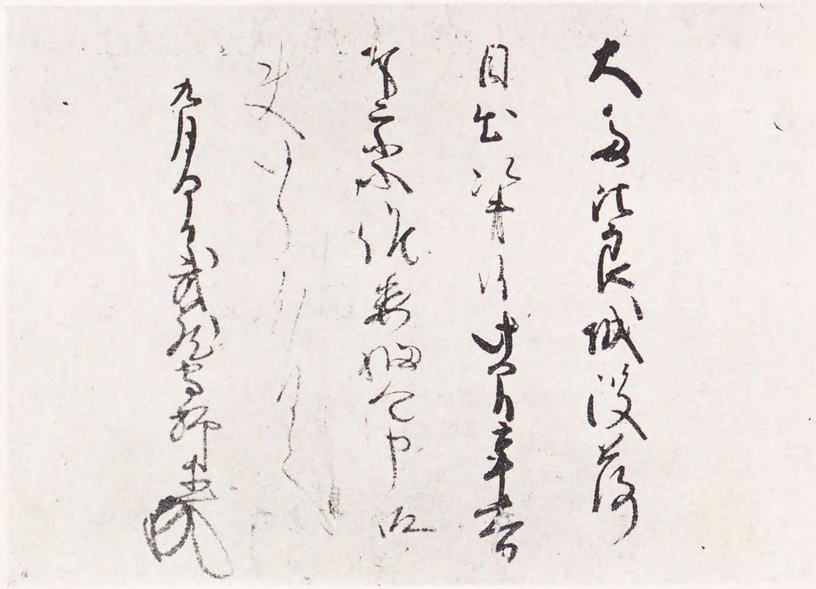
一〇八　足利義政自筆和歌懐紙　伯爵伊達興宗氏藏



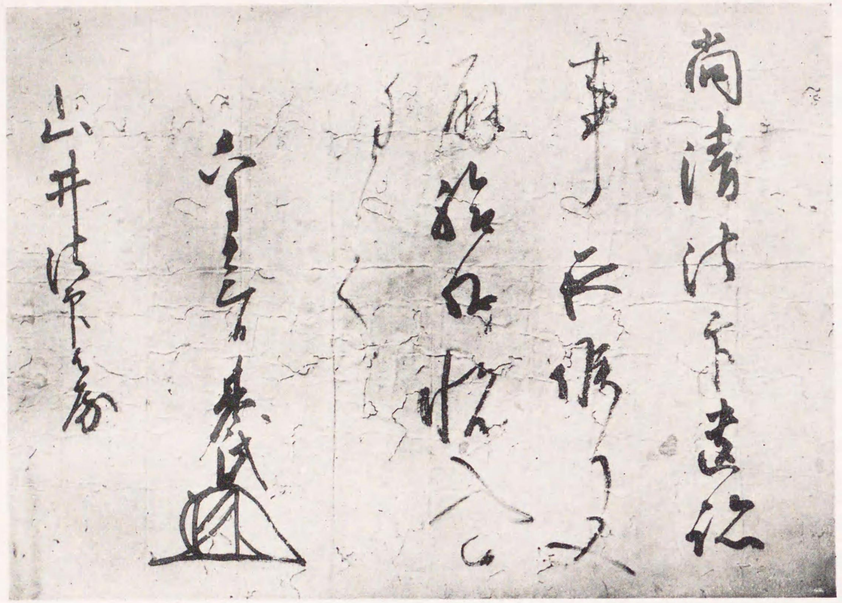

一〇九　足利義政　同義尚　同義政夫人自署　富山縣安達喜三郎氏藏



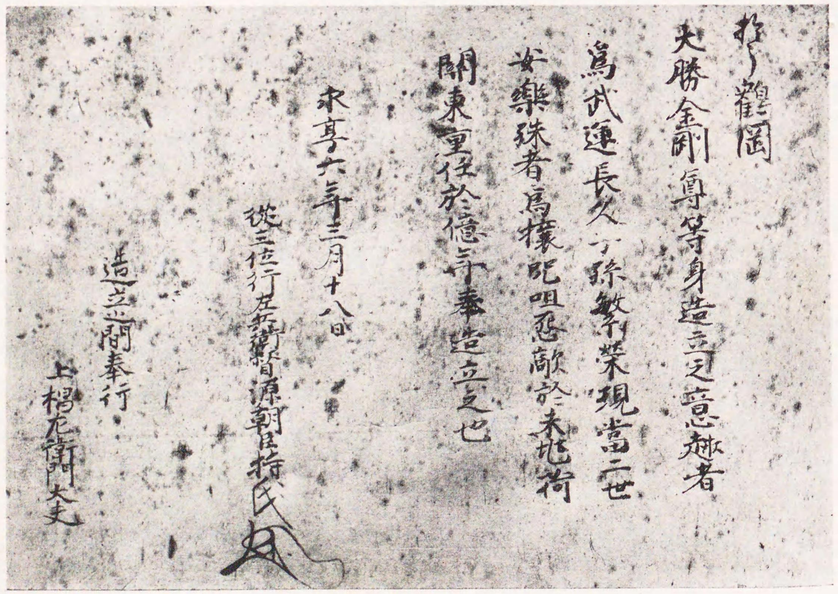
一一〇　足利直義佛舍利施入狀　大阪府久米田寺藏



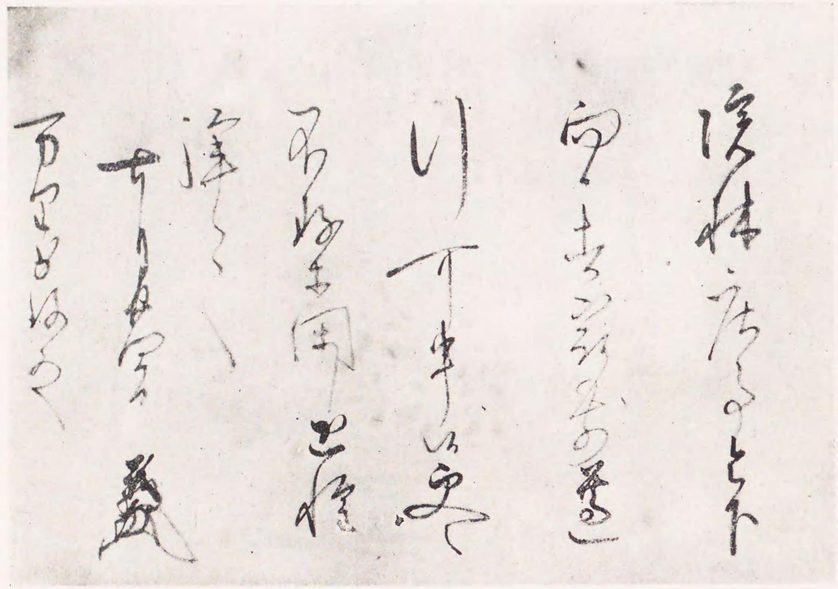
一一一　高師直自筆書狀　侯爵前田利爲氏藏



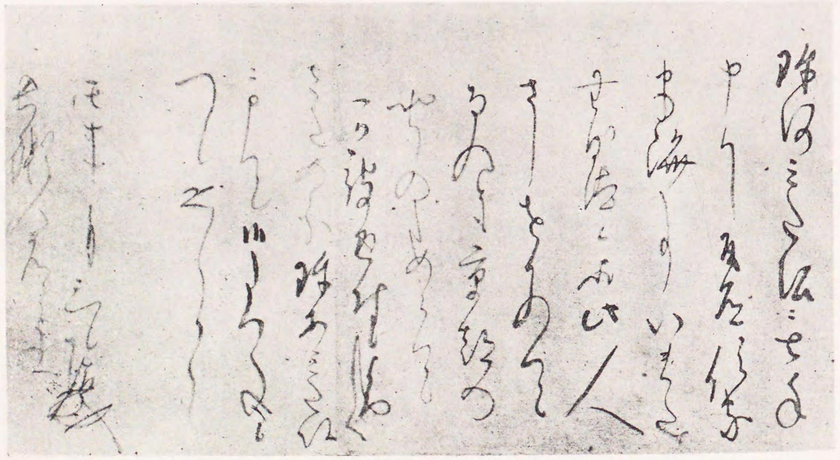
一一二　足利基氏自筆書狀　京都菊大路纓清氏藏



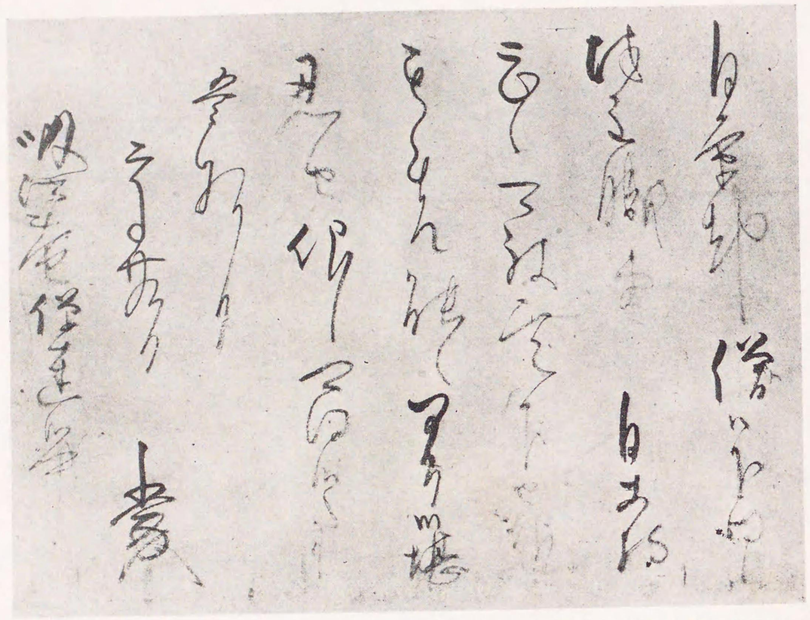
一一三　足利持氏血書願文　神奈川縣鶴岡八幡宮藏



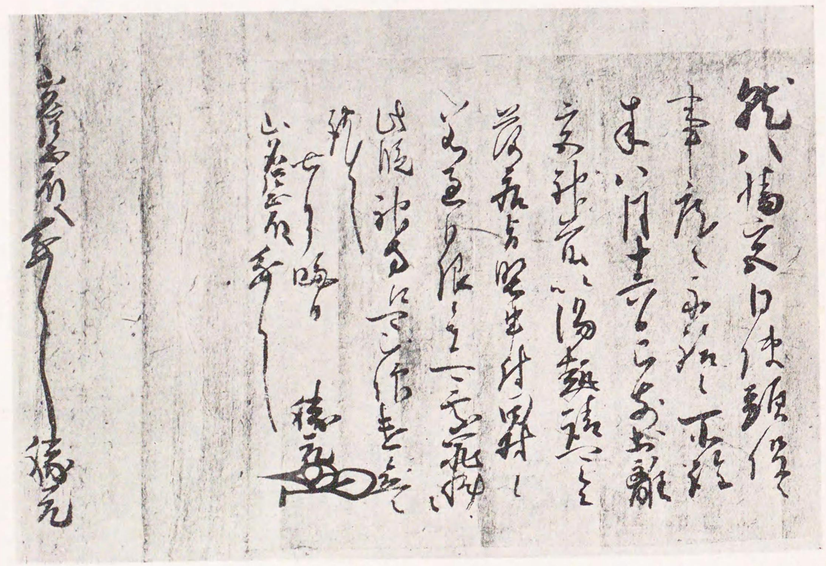
一一四　斯波義將自筆書狀　京都三寶院藏



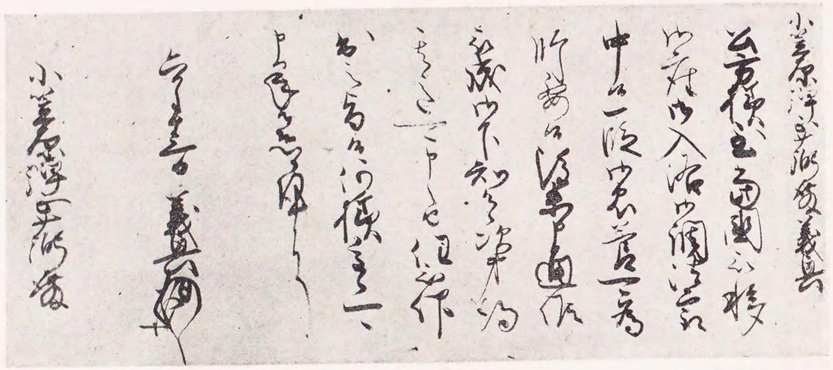
一一五　今川貞世自筆書狀　和歌山縣金剛峯寺藏



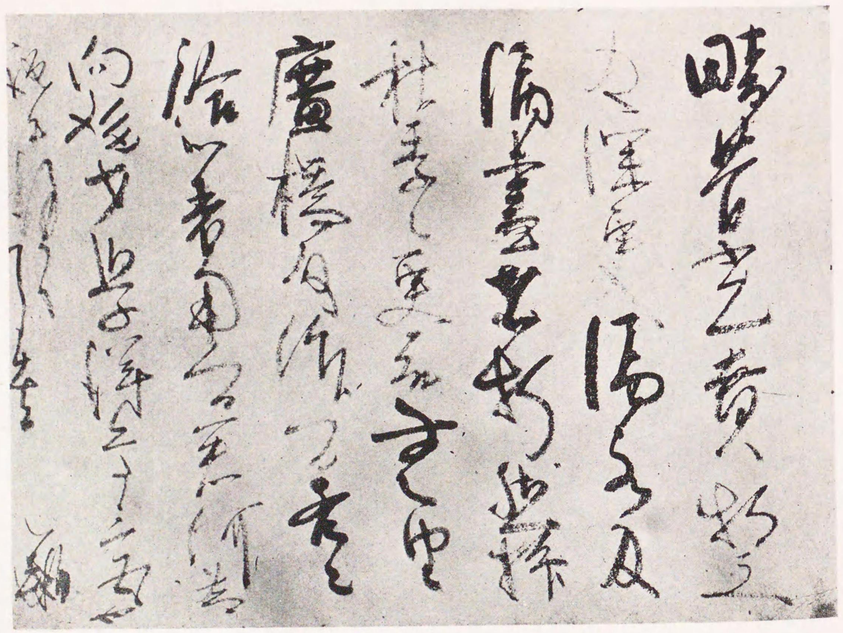
一一六　細川頼之自筆書狀　高知縣吸江寺藏



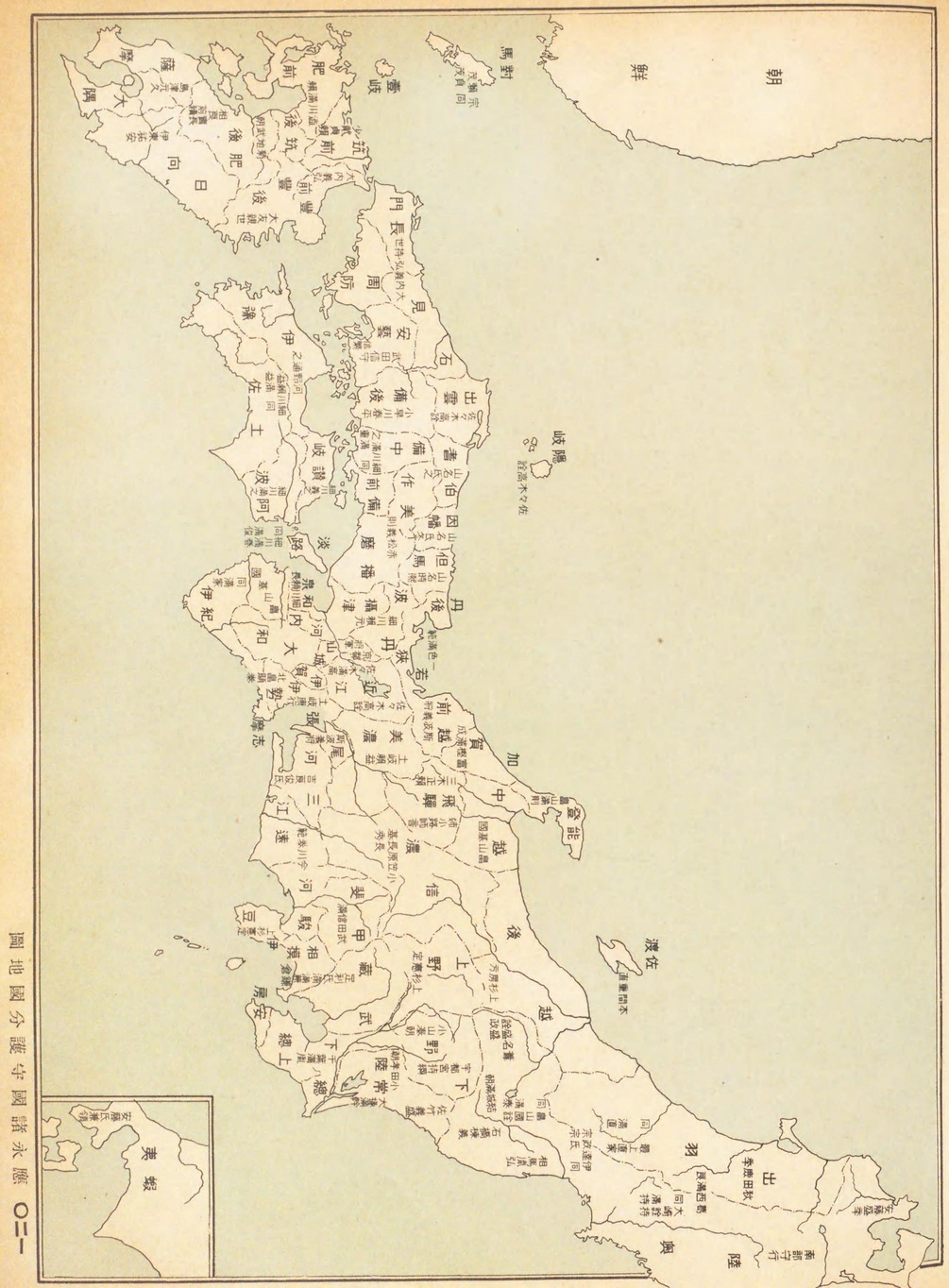
一一七　細川勝元自筆書狀　京都府離宮八幡宮藏



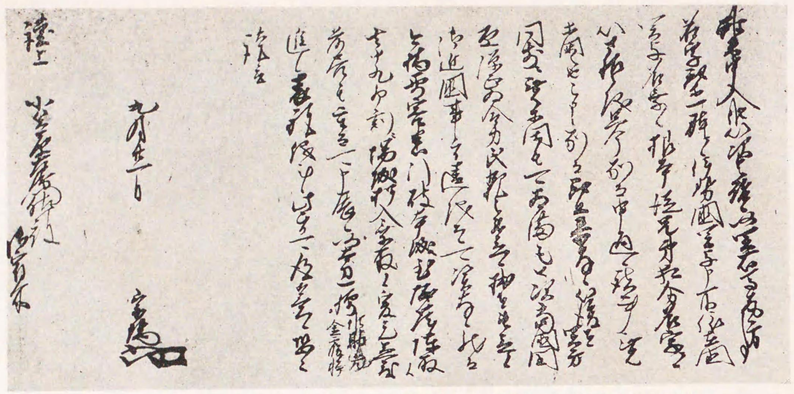
一一八　大内義興自筆書狀　子爵小笠原長定氏藏



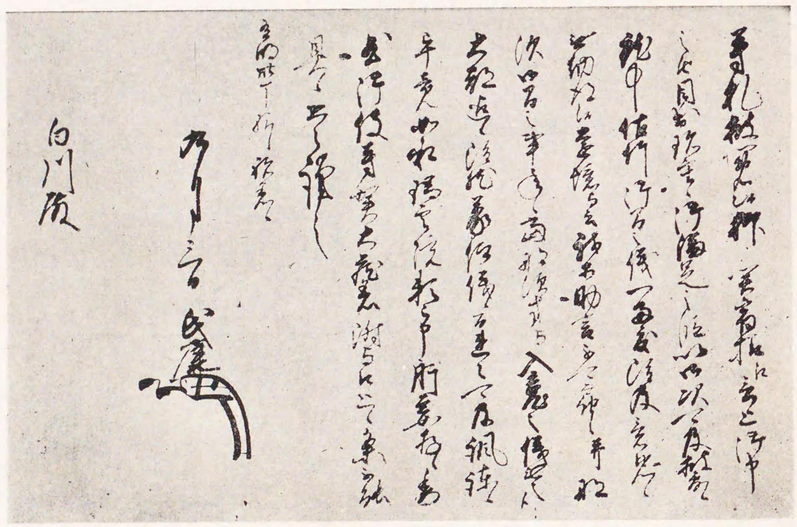
一一九　大内義隆自筆書狀　侯爵前田利爲氏藏



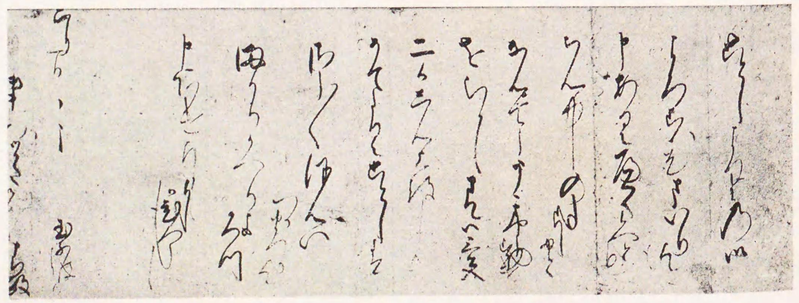

圖地國分護守國諸永應　〇二一



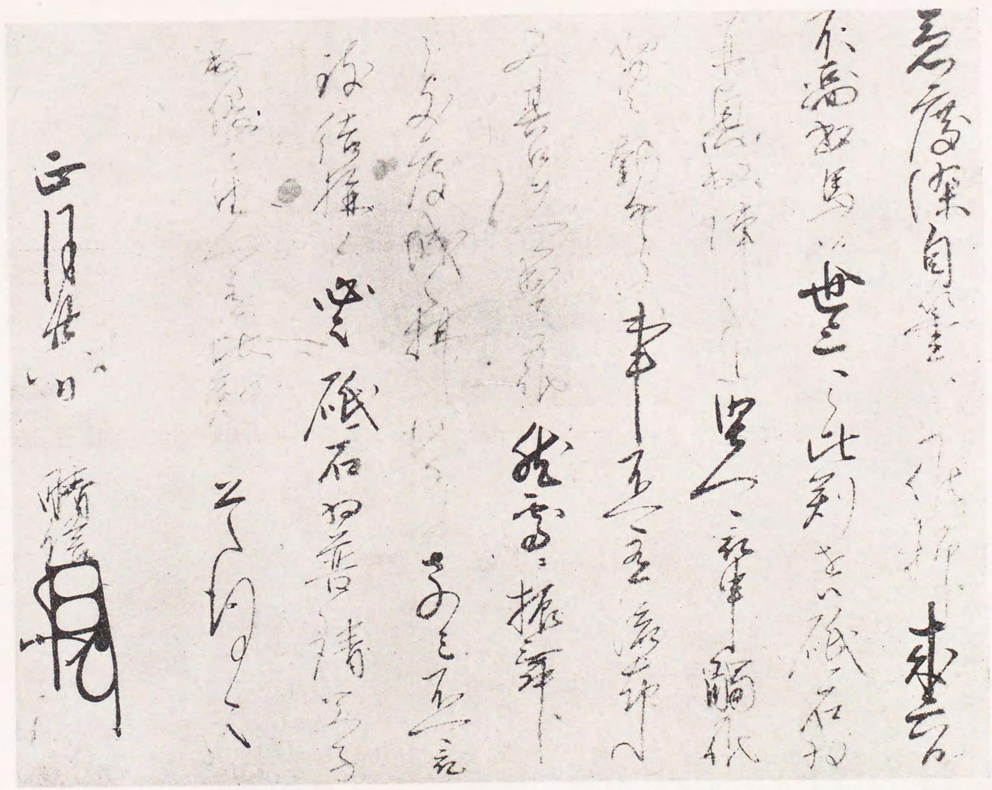
一一一　北條早雲自筆書狀　子爵小笠原長定氏藏



一一二　北條氏康自筆書狀　東京帝國大學藏



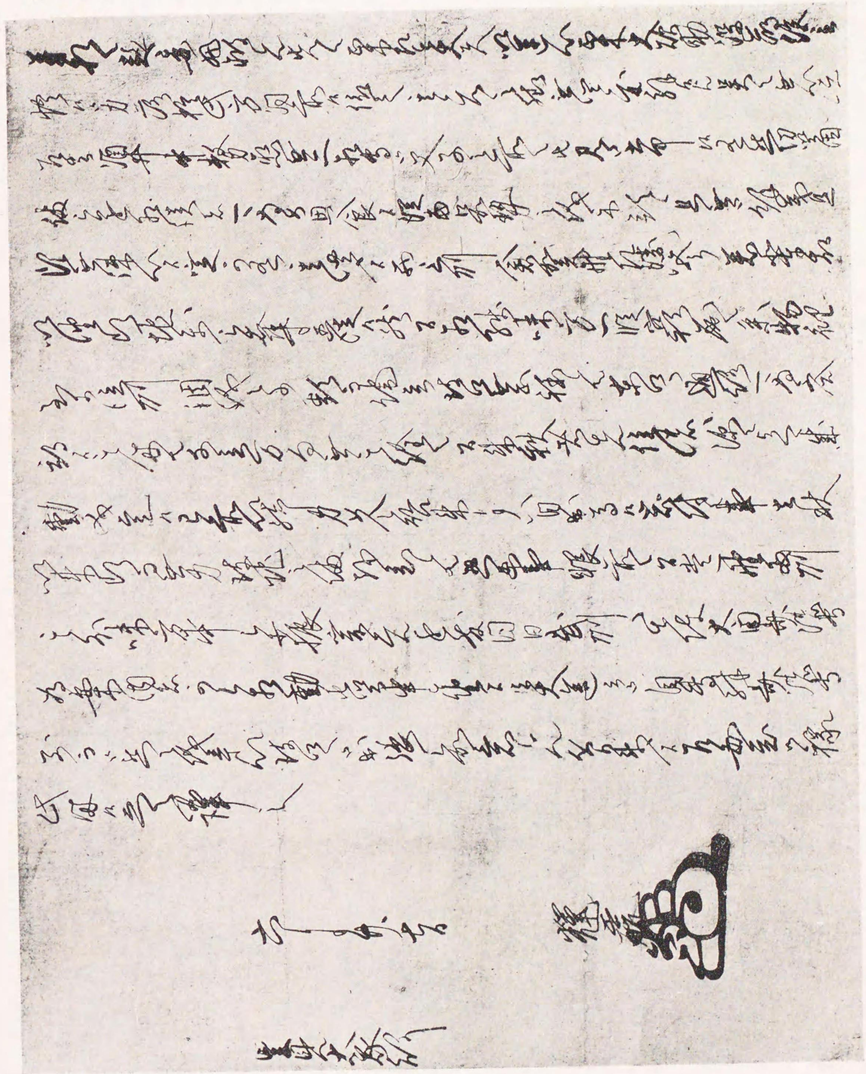
一一三　北條氏政自筆書狀　東京保坂潤治氏藏

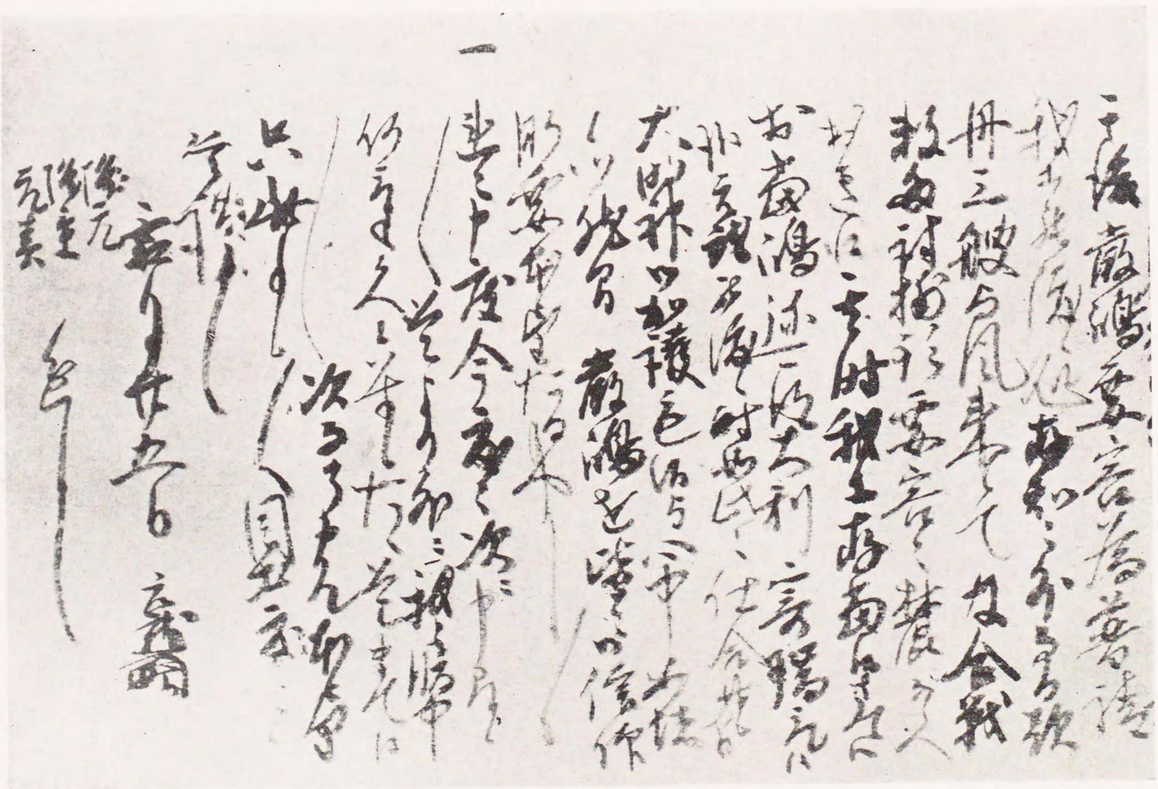


一二四　武田晴信自筆書狀　埼玉縣陽雲寺藏

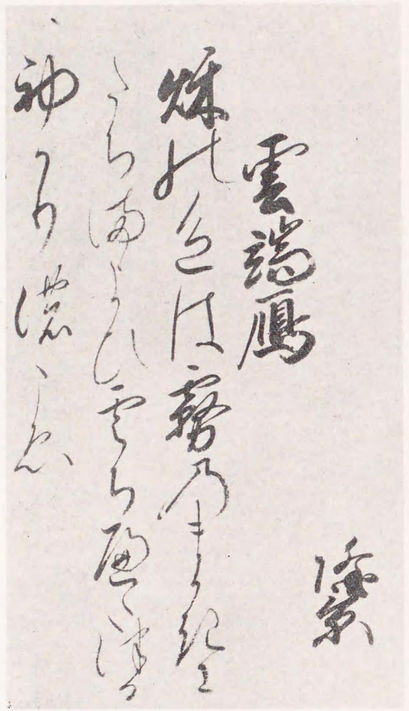
一二五　武田信玄自筆和歌短冊　東京保坂潤治氏藏

一三六　上杉輝虎自筆書状　東京萩野由之氏蔵

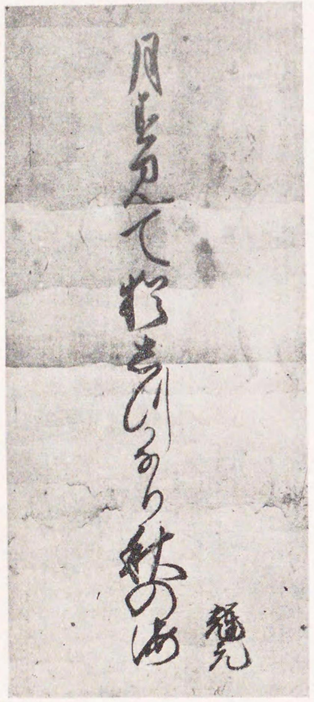




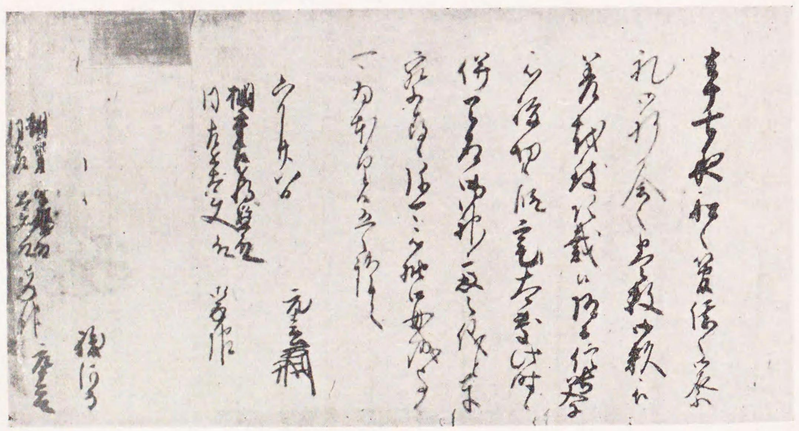
一七二　毛利元就自筆書狀　公爵毛利元昭氏藏



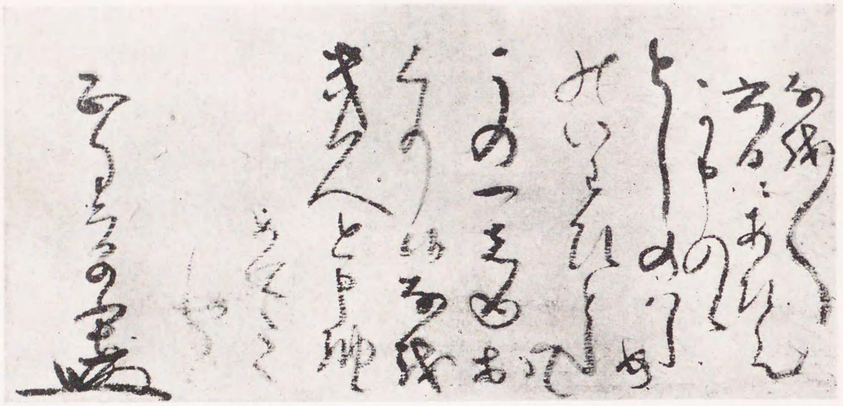
一二八　小早川隆景自筆和歌　東京久原房之助氏藏



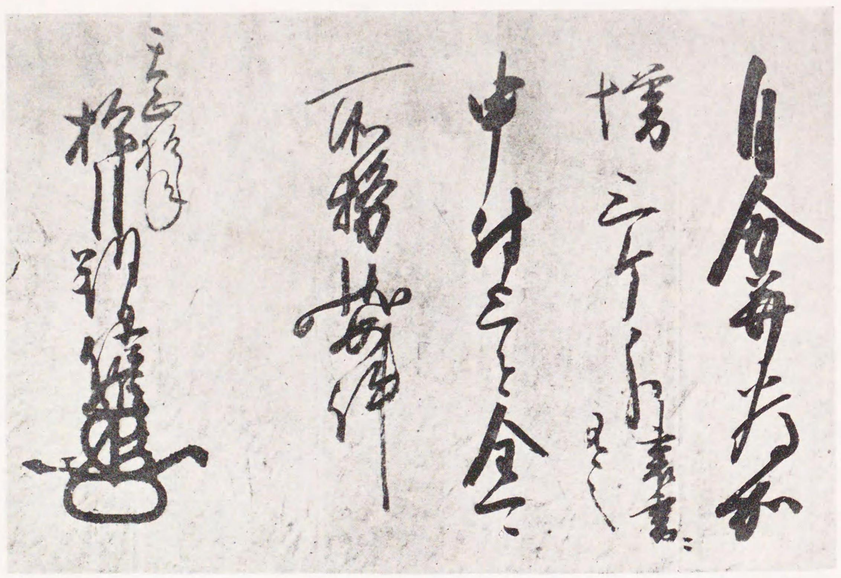
一二九　毛利輝元自筆發句　廣島縣野坂氏藏



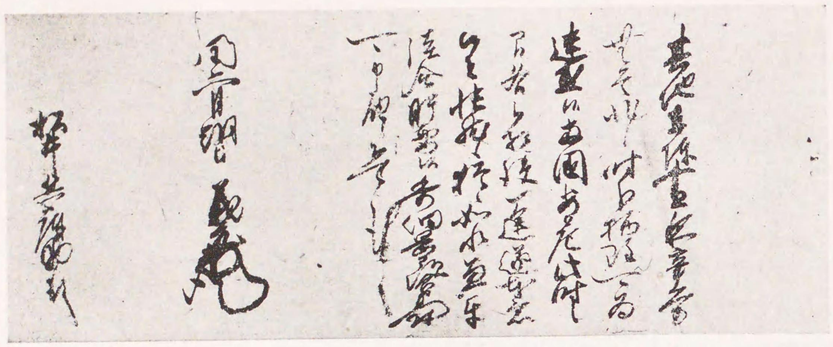
一三〇　吉川元春自筆書狀　廣島縣野坂氏藏



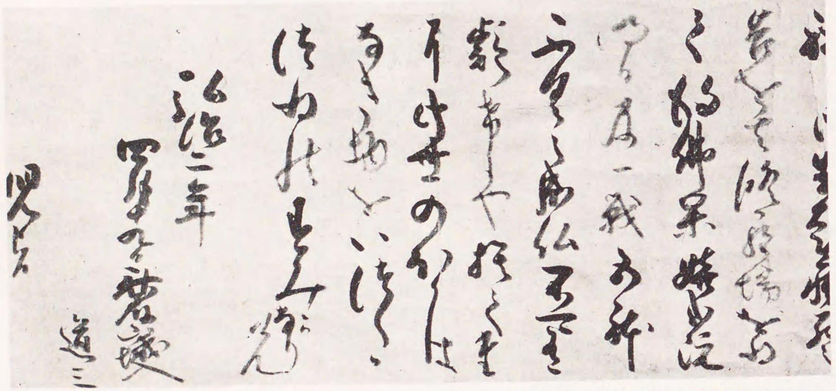
一三　織田信長自筆書狀　子爵織田長繁氏藏



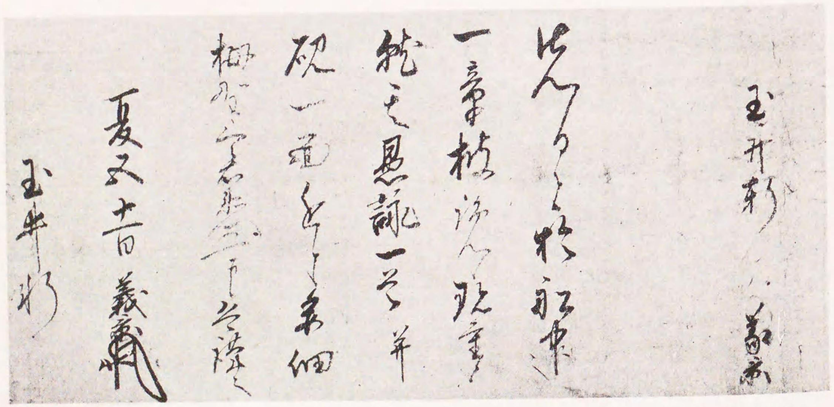
一三二　織田信雄自筆書狀　名古屋兼松龜吉郎氏藏



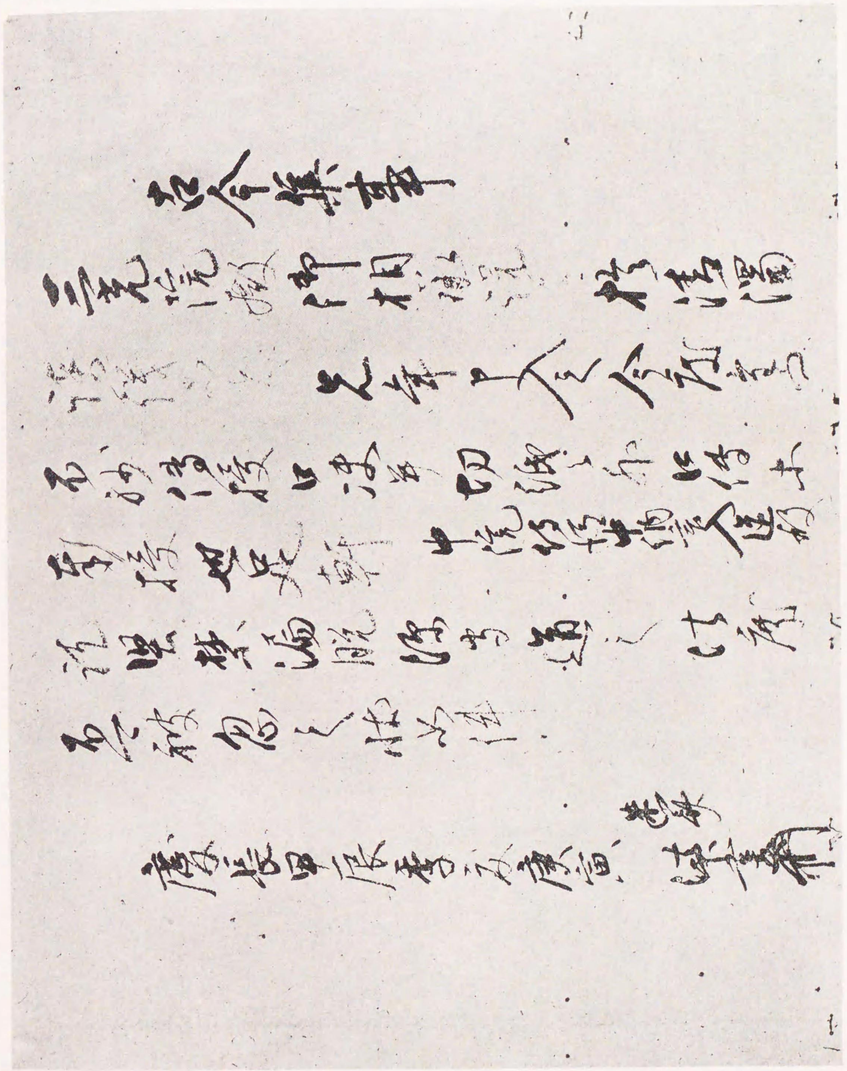
一三三　今川義元自筆書狀　靜岡縣臨濟寺藏



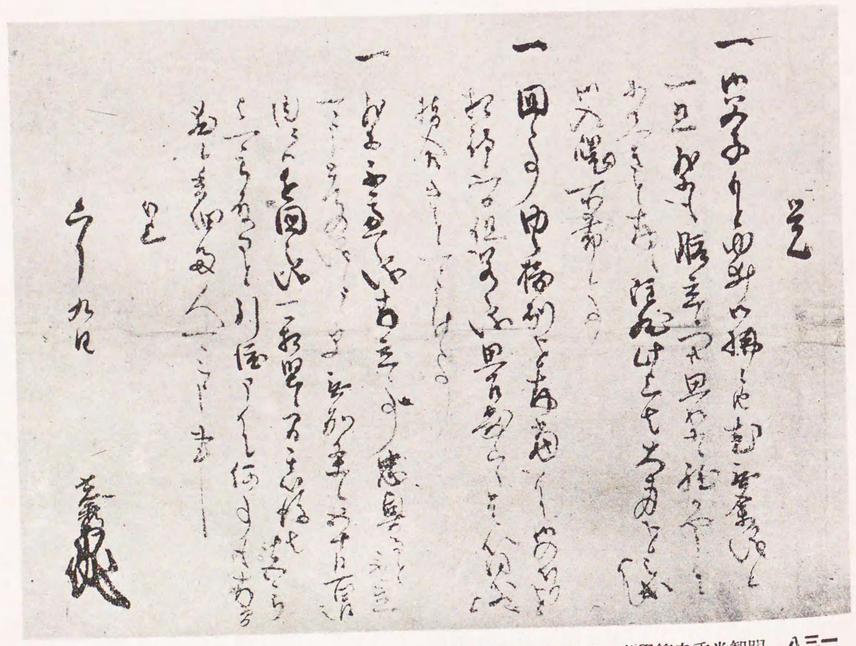
一三四　齋藤道三自筆書狀　京都妙覺寺藏



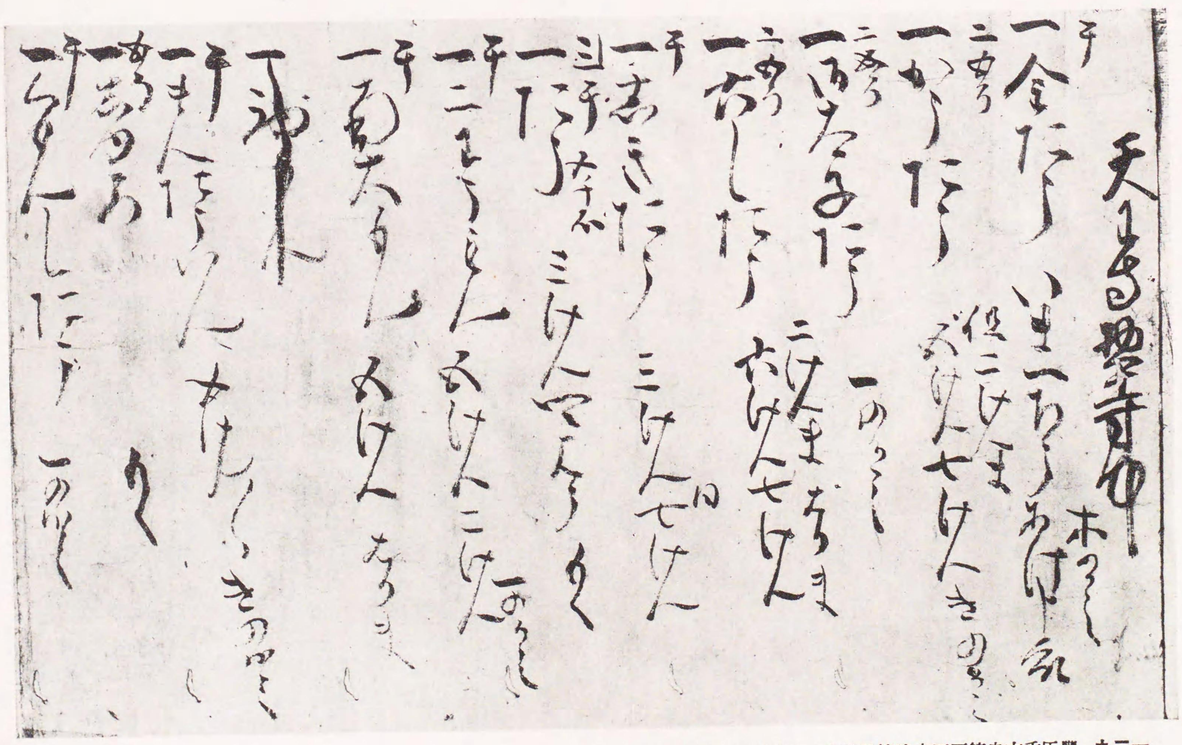
一三五　朝倉義景自筆書狀　京都本能寺藏



一三七　柴田勝家自筆書状　東京保坂潤治氏蔵

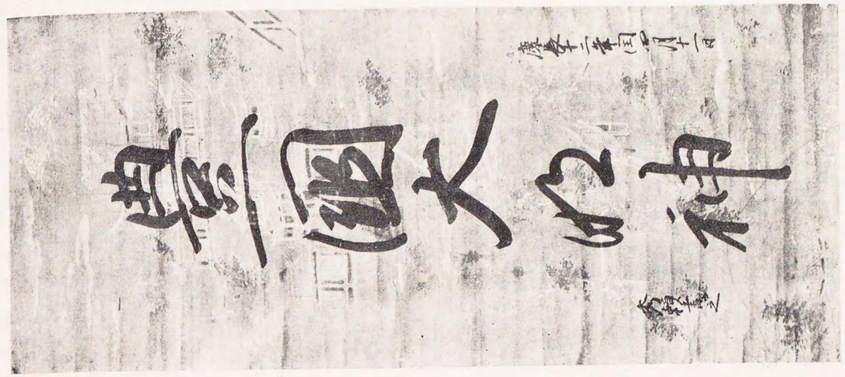


一三八　明智光秀自筆覚書　侯爵細川護立氏蔵

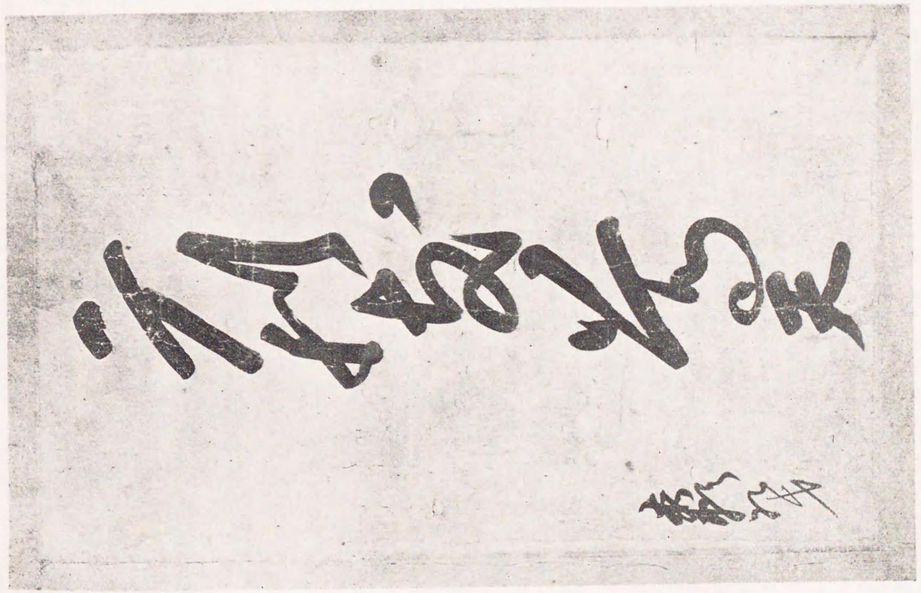


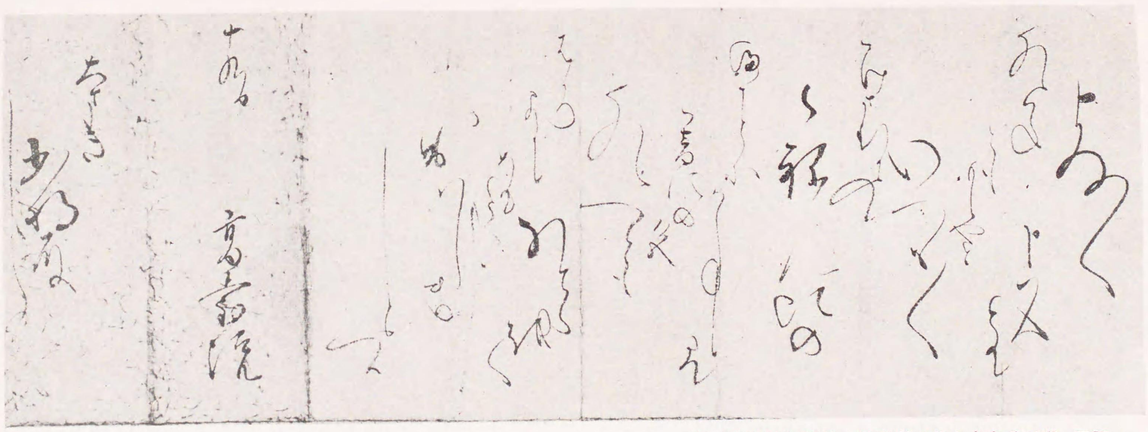
一三九　豊臣秀吉自筆天王寺建築見積書　大阪岩田民次郎氏藏

一四〇　豊臣秀頼自筆豊國大明神神號　京都大德寺藏

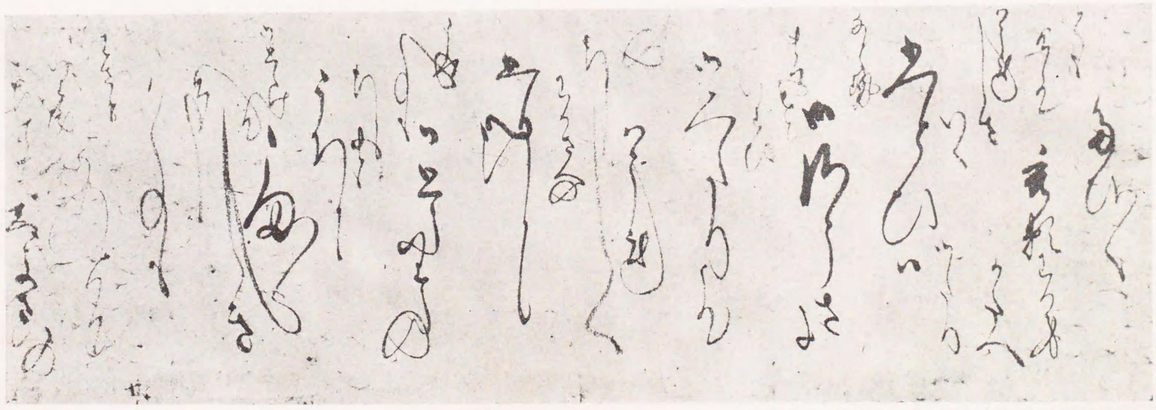


一四一　豊臣秀頼自筆厳利支天名號　滋賀縣朝宮神社藏



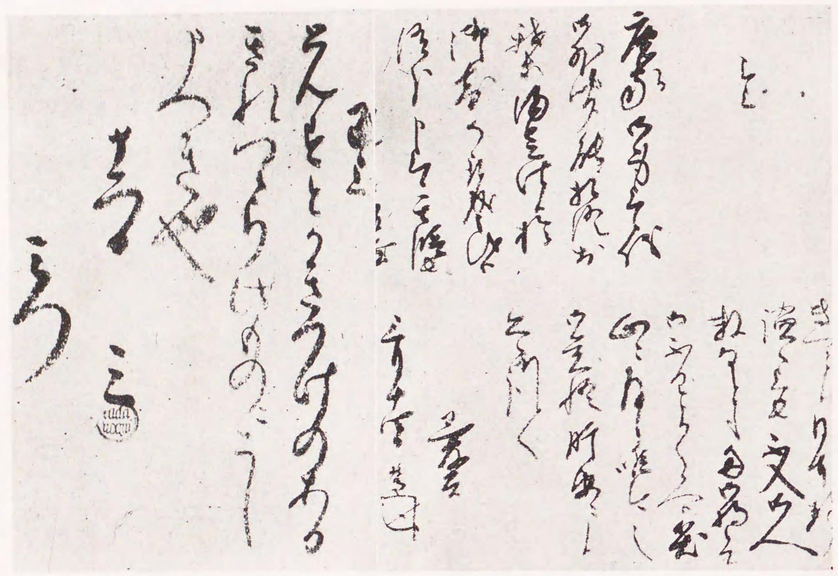


一四二　豐臣秀吉夫人北政所書狀　伯爵伊達興宗氏藏

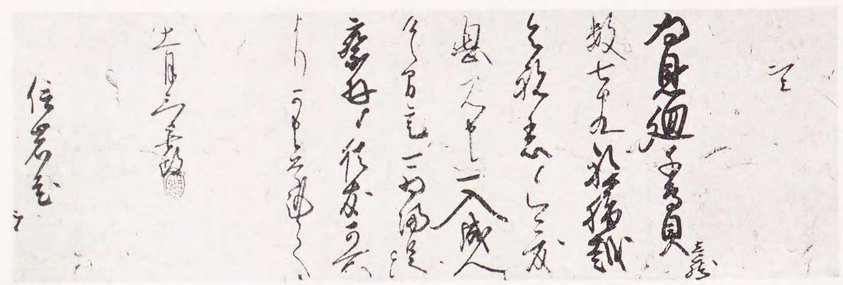


一四三　淀君自筆書狀　滋賀縣知善院藏

一四四　豐臣氏五奉行連署　公爵毛利元昭氏藏



一四六　細川忠興自筆書狀　東京帝國大學藏

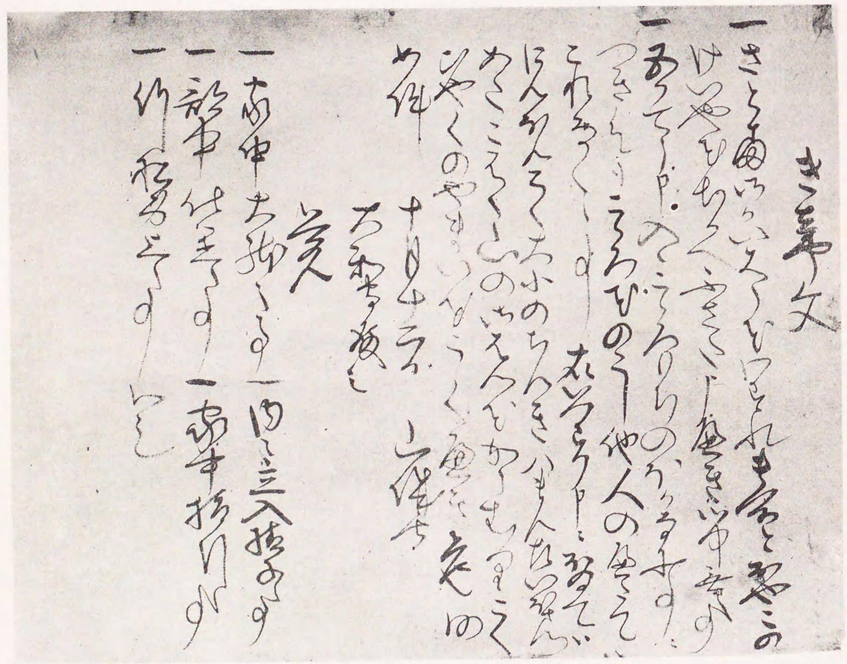


一四七　黑田長政書狀　男爵西高辻信雅氏藏

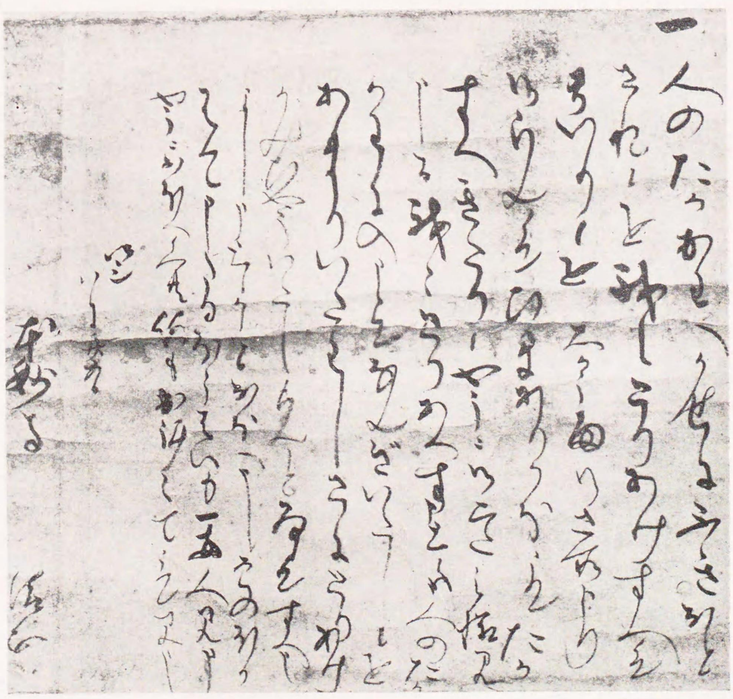


一五四　黑田如水自筆書狀　子爵吉川元光氏藏

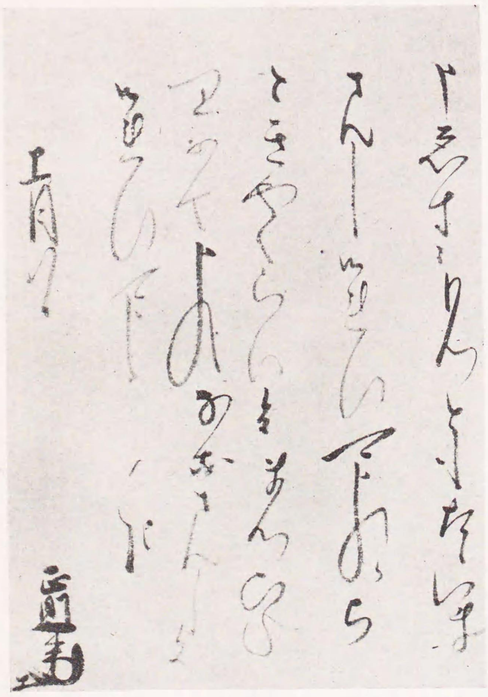
一四八　上杉景勝自筆書状　京都府三千院蔵



一四九　直江兼続自筆起請文案　伯爵上杉憲章氏蔵



一五〇　加藤清正自筆書狀　熊本本妙寺藏



一五一　福島正則自筆書狀　子爵吉川元光氏藏